

ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

4

2023

April

特集 ウクライナ リポート

戦時下の日常

ウクライナ支援は
ロータリー財団を通して

ロータリー財団 専門家グループ

CADRE

補助金プロジェクトの強い味方

ロータリー財団専門家グループ (Cadre) とは、専門知識をもつ数百名のロータリー会員から成る世界的ネットワークです。グループのメンバーは、職業のスキルや専門知識を活かして、ロータリー重点分野における補助金プロジェクトについて会員にアドバイスします。

専門家グループによるサポート：

- ・ プロジェクトの計画と実施におけるアドバイス
- ・ 地域社会の調査方法を立案
- ・ プロジェクトに持続可能性の要素を取り入れ
- ・ ロータリーの重点分野に関する質問に回答
- ・ 財務管理のベストプラクティスを提供

専門家グループのメンバーと連絡を取るには、My ROTARYから専門家グループのページをご覧ください。ただか、cadre@rotary.orgにご連絡ください。



ジョン・フィリップ
英国 (第1090地区)

担当分野：
「疾病予防と治療」分野の
専門家グループアドバイザー

職業：
外科医、がん専門医

フィリップさんのサポートを受けた会員の声
「フィリップさんは、がん治療プロジェクトのためのグローバル補助金申請書を詳しく確認して不明な点を指摘し、アドバイスをしてくれました。プロジェクトの財務担当チームやスクリーニング検査担当チームとの面談も行いました。プロジェクト訪問が終わった後も、いつでもアドバイスを受けることができます」

— ロータリアン、タルン・シャーさん
(インド、第3201地区)

専門家グループには、皆さんのプロジェクトの計画や強化をお手伝いできる数百人のエキスパートがいます。

CONTENTS

4月 環境月間

RI RI 会長メッセージ 4	
RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ	

特集 ウクライナレポート 8	
-----------------------------	--

戦時下の日常

『ROTARY』編集長 ウェン・ホアン

ROTARY 3月号から

支援はロータリー財団を通じて 16	
-------------------------	--

ウクライナ救援基金／パキスタン洪水救援基金／
トルコ・シリア災害救援基金

ローターアクト 18	
学ぼう！ Rotaract ②	
ローターアクトの何が変わったの？	

視点 ガバナーのロータリー・モメント 20	
-----------------------------	--

第 2600 地区 上沢広光／第 2610 地区 黒川伸一／
第 2620 地区 浅原諒蔵／第 2630 地区 高橋伸治／
第 2750 地区 富澤為一／第 2760 地区 籠橋美久／
第 2780 地区 佐藤祐一郎／第 2640 地区 森本芳宣

よねやまだより 24	
米山から世界の町へ ②	
フランス・パリ	

Food for Thought ⑩ 26	
名前はどこから	

NEW GENERATION 30	
ローターアクター 金井 結／	
元インターアクター 田名部真心	

- 7 ●ロータリーとは
- 28 ●People of action around the globe
- 31 ●パズル de ロータリー／詰め将棋
- 32 ●エバンストン便り
- 33 ●2023 年国際大会 **RI**
●財団管理委員長からのメッセージ **RI**
- 34 ●お知らせ 新クラブ／新 IAC／RAC 終結／2023-24 年
度版『ロータリー手帳』のご案内／地区別クラブ数・会員数一覧表／
『友』5月号主要記事予定
- 35 ●日本ロータリー分布図／奥付
- 36 ●表紙について／パズルの答え／詰め将棋の答え
- 37 ●投稿規定

Introducing the Rotary Youth Network

How do you take the best from the worst?

None of us will forget how the pandemic altered our world and our lives. Each of us had to traverse this period of uncertainty, and no one had a free pass from the effects.

I personally believe this has created space for a different kind of global leadership — one that is courageous, empathetic, and vulnerable. I met my good friend Anniela Carracedo online in early 2020. She is one such leader, and I'm thrilled to turn this month's column over to her.

—JENNIFER JONES



1月にアメリカ・フロリダ州オーランドで開催された国際協議会でスピーチをしたアニエラ・カラセドさん

In March 2020, I had a panic attack. I couldn't breathe, and I felt a terrible pain in my chest. It had been a few days since the World Health Organization declared COVID-19 a global pandemic, and I was in the middle of my year as a Rotary Youth Exchange student in the United States. Think about it: an 18-year-old girl stuck in a different country, with a foreign language, with people she had only met six months before. It was scary.

But I am familiar with uncertainty. I was born and raised in Venezuela, which is going through one of the worst humanitarian and political crises in the Western Hemisphere. But my mom always said, "Challenges are nothing more than needs that require a solution."

I called up my Interact and Youth Exchange friends. Together, we organized an online meeting to share projects and get inspired by what everyone else was doing during the quarantine. In that first meeting, we had 70 people, mainly students, from 17 countries.

From that beginning, we built an online platform for Rotary youths worldwide to share their experiences and inspire others with project ideas during isolation. We looked for mentors and supporters who would help our group connect young people, share cultures, and open new collaborative opportunities for international service projects. We called it Rotary Interactive Quarantine, or RIQ.

After only a year, we engaged with more than 5,000 students from 80 countries. Several of our team members became district Interact representatives and district committee members, and some of us even serve on Rotary International councils.

Eventually, quarantine restrictions were being lifted, and the needs of our participants were changing. At our last official meeting as RIQ, Past RI President Barry Rassin inspired us to create even bigger change, so we transformed RIQ into the Rotary Youth Network, or RYN.

A few of our members, including me, were selected to serve on the inaugural Interact Advisory Council, where we presented our vision for youth in Rotary to the RI Board of Directors.

Our presentation to the Board inspired President Jennifer and her team to create a Youth Advisory Council in Rotary International, which I am honored to serve on as a co-chair.

The Rotary Youth Network officially launched during a breakout session at the 2022 Rotary International Convention in Houston. Five of us, who had participated in Interact, Youth Exchange, and Rotary Youth Leadership Awards, traveled across continents to launch an organization we had kicked off online two years before. The convention was the first time we had met in person.

When my friends and I finished our talk, we realized more than 500 people were giving us a standing ovation. Tears filled our eyes, and the feeling of excitement and accomplishment took over.

Who would have thought that a panic attack would lead to this?

ANNIELA CARRACEDO

Rotary Club of Bay St. Louis, Mississippi
District 6840 Rotaract chair-elect

最悪な状況の中から最善のことを引き出すにはどうすればよいでしょうか？

コロナ禍が私たちの世界を、そして私たちの生活を一変させたことを忘れる人はいないでしょう。私たち一人一人がこの不確実な時代を乗り越えなければならず、その影響を逃れられる人は誰一人としていませんでした。

その結果、私は、これまでとは異なるグローバルリーダーシップ、つまり、勇気と共感力を備えていると同時に、感受性豊かなリーダーたちのための場所をつくり出したと感じています。2020年初め、今は良き友人となったアニエラ・カラセドさんとオンラインで出会いました。彼女はそのようなリーダーの一人であり、今月のこのコラムを彼女に引き継げることをうれしく思います。

—ジェニファー・ジョーンズ

2020年3月、私はパニック発作を起こしました。息ができず、胸にひどい痛みを感じました。

世界保健機関（WHO）が新型コロナウイルスをパンデミックと宣言した時、私はロータリー青少年交換でアメリカに留学中でした。考えてみてください。18歳の少女が言葉も異なる異国で、知り合ってわずか半年しかたない人と生活していたのです。それは恐怖でした。

政変を繰り返すベネズエラで生まれ育った私は、状況がよく変わることにについてはよく知っていました。母はいつもこう言いました。「困難は、解決が必要なニーズに過ぎない」と。

私はインターアクトや青少年交換プログラムで出会った友人に連絡し、オンラインで会合を開きました。その目的は、情報を交換し、自粛生活の中で他の人たちが行う活動から刺激を受けることでした。最初の会合では、17カ国から主に学生70人が参加しました。

それが発端となり、世界中のロータリーのプログラムに参加する若者が経験を分かち合い、プロジェクトのアイデアを紹介してインスピレーションを得るためのオンラインプラットフォームが構築されました。若い人たちをつなぎ、文化を共有し、国際奉仕プロジェクトの新たな機会を見つけられるよう、手助けしてくれるメンターやサポーターも探しました。私たちはこのグループを、「Rotary Interactive Quarantine（RIQ）」と呼びました。

そのわずか1年後には、80カ国5,000人以上の学生と交流していました。中には地区インターアクト代表や地区委員会の委員になった人や、RIで諮問委員会の委員を務めている人もいます。

やがて行動制限が解除され、参加者のニーズは変化しました。RIQとしての最後の公式会合で、バリー・ラシン元RI会長からもっと大きな変化を生み出すことへのインスピレーションを与えられた私たちは、RIQを「ロータリー青少年ネットワーク（RYN）」へと生まれ変わらせました。そして、私を含む数人のメンバーがインターアクト諮問委員会の初代委員に選ばれ、ロータリーの青少年のためのビジョンをRI理事会に提示しました。

理事会でのプレゼンテーションは、ジェニファーRI会長とそのチームが、RIに青少年諮問委員会を設置するきっかけとなりました。私は今、その共同委員長を務めていることを光栄に思います。

RYNは、ヒューストンでの2022年ロータリー国際大会の分科会で正式に発足しました。インターアクトやロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）への参加経験がある私たち5人は、2年前にオンラインで始めた組織を立ち上げるため、ヒューストンに集まりました。国際大会は、私たちが初めて直接会う場となりました。

私たちが発表を終えた時、500人以上が総立ちの拍手をしていることに気がきました。目には涙があふれ、興奮と達成感に満たされました。

あのパニック発作がこのような結果をもたらすとは、誰が想像できたでしょうか。

アニエラ・カラセド

アメリカ・ミシシッピ州バイセントルイスRC
第6840地区ローターアクト委員長エレクト



Happy birthday, Paul Harris!

4月19日はロータリーの創始者、ポール・ハリスの155回目の誕生日。
ロータリー財団に寄付して、彼の功績を祝いましょう。

GIVE TODAY: rotary.org/donate



ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,904、会員総数1,187,842人（2023年2月16日国際ロータリー公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,215、会員数84,311（2023年1月末現在）となっています。

2022－23 年度会長テーマ



イマジン ロータリー

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

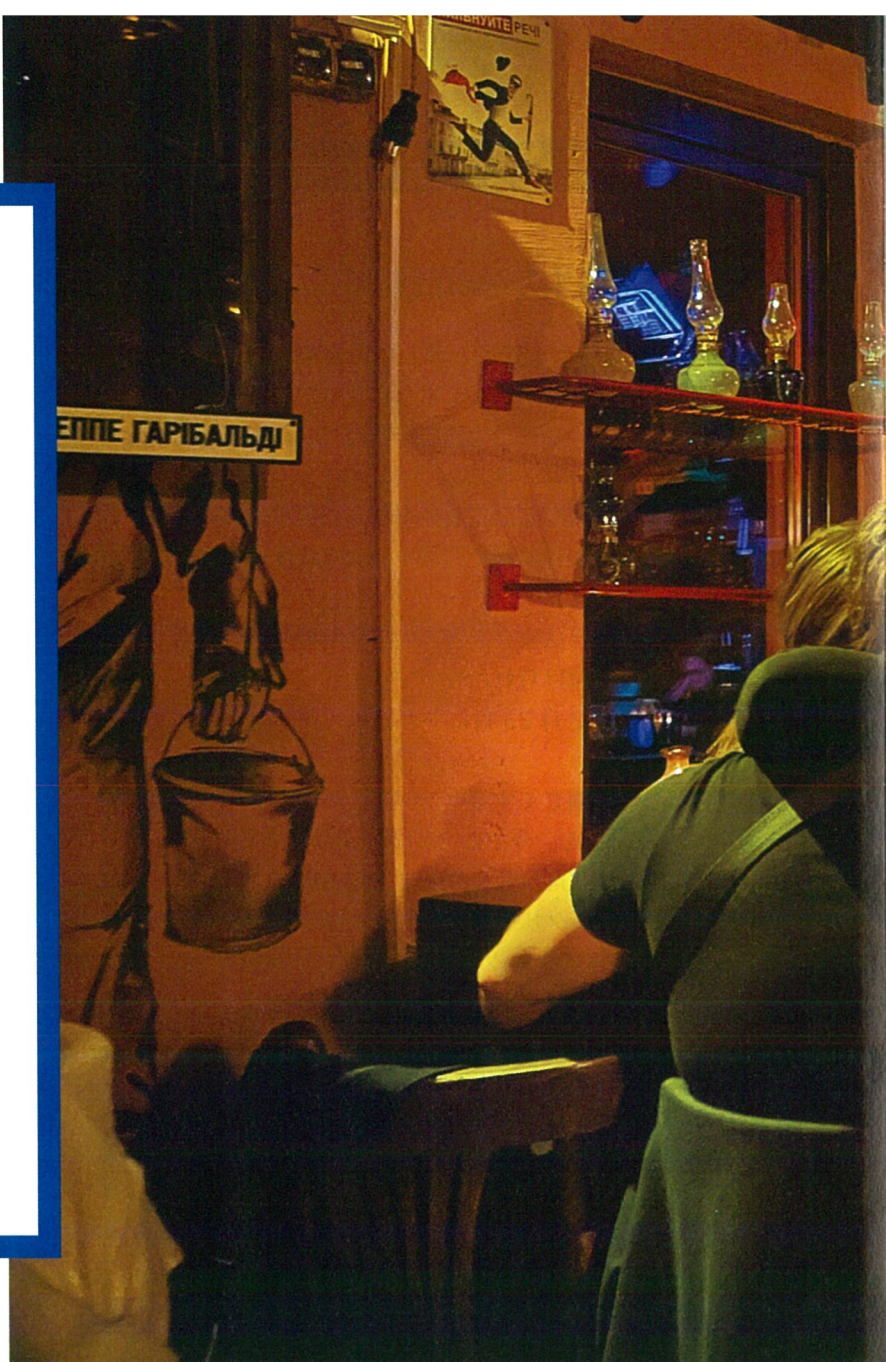
言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ウクライナリポート

戦時下の 日常

ロシア軍によるウクライナ侵攻から半年が過ぎた2022年秋、『ROTARY』編集長のウェン・ホアンがウクライナ西部のリビウを訪れ、そこに暮らす人々の回復力とロータリーの世界的なネットワークの広がりを目の当たりにしました。



ポーランド南東部

Fri, 10:00 a.m.

「ウクライナの匂いがしてきた」と、ヴァシル・ポロンスキーさんは満面の笑みを浮かべて言いました。「国境に近づいてきた」

舗装されたばかりの田舎道。ポロンスキーさんは窓から顔を出し、大きく息を吸いました。私も同じように息を吸いましたが、どこにウクライナの匂いがするのか分かりません。そんな私の心を読んだように、彼が言いました。「私たちウクライナ人だけが、この土地の匂いを感じ取ることができるんです。私は自分の国が大好きだし、戦争

でその愛国心はさらに強くなりました」

ポロンスキーさんは、ウクライナユニティパスポート・ロータリークラブ(RC)の会長エレクト。リビウRCの会員で、第2232地区(ウクライナとベラルーシ)のバスターガバナー(PG)であるヘナディ・クロイチクさんと共に、ポーランドまで車で迎えに来てくれました。私とプロの写真家でアメリカ・オハイオ州コロンバスRC会員のエド・ザークルさんがウクライナに入学するためです。

ロシア軍の侵攻後、ウクライナ政府は60歳以下の男性の出国を原則禁止し、兵役に就かせるようにしました。

ポロンスキーさんに徴兵について聞くと「まだです。別の形で国を助けているんです」と返ってきました。

特別な通行証を手にしたポロンスキーさんは、他のロータリー会員と月に数回ポーランドへ行き、世界中のロータリークラブから寄付された物品を集め、ウクライナの被災地へ送る手配をしています。私が訪問する少し前には、アメリカのクラブから2台目の救急車が届いたとのこと。フィンランドの会員から送られた、医療用品を積んだマイクロバスも持ち込みました。「こんな時、ロータリーのネットワークは本当に素晴らしい」と、クロイチクPGも会話に入ってきました。



リビウの旧市街では、若者たちが日常生活を営んでいます

PHOTOGRAPHS: WEN HUANG

ウクライナとの国境に近づくと、トラックの長い列を横目に通り過ぎました。国境を越えるのに何日も待たされることがあるそうです。一方で、観光業が壊滅状態のため、旅客用の通行車の列は短いものでした。エドさんと私は、入国の瞬間を写真に撮ろうとしましたが、ポロンスキーさんに止められました。「報道関係者だと疑われたら、取り調べを受けることになる」

検問所でポロンスキーさんは、私たち2人がアメリカからの民間ボランティアであることを国境警備隊に告げました。数分後、私のパスポートに入国のスタンプが押されました。戦時中の国に入国するのだという緊張感が、

一気に高まりました。

リビウとキーウの距離を示す大きな青い看板を写真に撮り、アメリカの友人たちにメッセージを添えてメールしました。「ついにウクライナに入国！」

ウクライナ国境

Fri, 12:00 p.m.

「私の故郷リビウまであと67kmです」とポロンスキーさん。サングラスをかけ、「故郷に帰ってきたという感じがします」。目の前に広がる緑豊かな農地を見て、エドさんはつぶやきました。「道路標識がなければ、オハイオ州かイリノイ州を走っているのと同じじゃないか」

「ウクライナは世界有数の穀倉地帯です。ロシア軍による侵攻は、ウクライナの産業と農業を破壊し、国民を凍えさせ、飢えさせ、自由を奪おうとしています」とポロンスキーさんは言います。

リビウ地方は、女性や子ども、高齢者を中心とした何百万人ものウクライナ人が国外に脱出するための「抜け道」となっています。私たちが訪問した時点で、この大都市は、ロシアの大規模な爆撃を免れていましたが、最近になって電力網が攻撃され、厳しい冬を迎えています。しかし、リビウに近い農村部では、普段通りの暮らしが営まれています。赤い屋根の家。畑を耕



す人。ドーム形の教会……。のどかな風景に誘われるように私がうとうとしかけた時、突然車が止まりました。目を開けると、窓から兵士がのぞいています。軍の検問所です。土のうとコンクリートブロックで道路を部分的にふさぎ、その先には金属製の対戦車障害物がありました。戦場であることをまざまざと見せつけられ、緊張感がよみがえりました。

ポロンスキーさんが窓を開けて、「リビウに着きました」と告げ、橋や検問所の写真を撮ってはいけなと、改めて注意しました。ロシアの破壊工作員だと疑われるからです。

少し進むと、新しい集合住宅の建設現場が目飛び込んできました。ポロンスキーさんによると、リビウには戦争開始以降、15万人以上のウクライナ人が避難してきたといいます。この

集合住宅は彼らを収容するために造られています。

リビウホテル

Fri, 3:00 p.m.

滞在先となるリビウホテルのロビーには、大きな紫色の文字で書かれた見覚えのある会長テーマ「Imagine Rotary」が掲げられています。

チェックインの際、防空壕の案内図を手渡されたのには戸惑いました。部屋には電気が通っていますが、蛇口から出るお湯はほんのり温かい程度。それでも、長旅で疲れた体にはありがたいことでした。1時間後、ホテルの2階にある小さな会議室で、50人ほどのロータリー会員と会流しました。ロータリー財団の地区セミナー参加者です。ウクライナでロータリーの地域雑誌を発行しているミコラ・スタビヤ

ンコ編集長が講演をしています。

1週間前、ベルリンで休暇を過ごしていた私に、このスタビヤンコさんから突然、セミナーへの招待状が届きました。以来、私はボリス・ポドナーさんというブリティッシュアクセントで話す人からの連絡に従って、ウクライナへ向かうことになったというわけです。

セミナーの休憩中、背後から聞き覚えのあるアクセントの話し声が聞こえてきました。私は思わず振り向きしました。「ボリス！」

ボリスさんの両親は、第二次世界大戦中にウクライナから脱出し、イギリスに移住しました。ボリスさんはイギリスのレスターで生まれ、ロンドンで税理士や監査役として金融機関に勤め、4年前にリビウに来ました。オフィス家具の輸出業を始め、「人々と知り



そこに、ひげを生やした若者が私たちの会話に加わってきました。2カ月前にハルキウニューレベルRCに入会したセルギイ・フェドトフさん。「何か役に立ちたい」という思いから、ロータリーに入会。彼は、「人を助けることで、気持ちが高まり、笑顔が広がる気がします」と語ります。

ハルキウを脱出。長旅の末、アイルランドの首都ダブリンにたどり着きました。家族はそこに残り、イワノワさんは帰国。今回のロータリーセミナーでは、ロータリーのネットワークを通じて、ハリコフの人々が厳しい冬を乗り越えるため必要な物資を確保したい、と訴えていました。

上：ポーランドでヘナディ・クロイチクPG（左）とヴァシル・ポロンスキーさんと合流
左：ウクライナ国境

合い、良い仕事をするに関わりた」と、ロータリーに入ったとのこと。2020年6月、ボリスさんは、ウクライナユニティパスポートRCの創立会長に就任。「クラブ創立から6週間で、35人が入会しました。現在の会員数は37人です。多くの人は私たちの仲間になり、手助けをしたいと願っています」と言います。

戦争が始まると、ウクライナのロータリー会員たちは危機管理委員会を結成し、避難民の支援を最優先事項としました。「避難民を迎え入れ、戦争が終わるまで日常生活を送れるよう支援しています」とボリスさん。

戦争はボリスさんのビジネスを中断させましたが、ロータリー会員としての彼は、世界各地の地区やクラブと連絡を取り合い、支援物資の手配を行うなど多忙を極めています。

フェドトフさんと同じクラブのイリナ・イワノワさんは3月、ロシア軍の砲撃の後、同じくロータリアンである夫と4人の子どもを連れて



ボリス・ボドナーさん
(ウクライナユニティパスポートRC)

ハリコフ市内の八つのクラブでは、会員が管理するショッピングセンター内に大きな倉庫を設置。世界中のさまざまな支援機関から寄贈された物資を会員が受け取り、積み込み、配布しています。50人以上のボランティアが毎日、寄贈品の仕分けと配布に従事しています。「ロータリーがどのように人々を助けているかを知り、自分もロータリーの一員になりたいと思う人たちがいるようです」

ホテルロビー

Fri, 5:00 p.m.

突然、空襲のサイレンが鳴り響きました。慌てて部屋に戻り、ノートパソコンと財布、携帯電話の充電器を持って階段を下り、ロビーへ向かいましたが誰もいません。

地下に降りると、4人の若者が椅子

に座り、スマホを操作しています。年配の2人がウクライナ語で談笑していました。通りに出て、人々の様子に緊迫感はありません。

ホテルに戻ると、ロビーでハリコフナディヤRC会長のイウリア・パビチェンコさんに会いました。クラブ名にある「ナディヤ」は、ウクライナ語で「希望」という意味だそうです。

「サイレンが鳴っているのにどうしてみんなあんなに落ち着いているんですか!」。叫ぶ私に彼女は「全国的な警報で、このエリアに向けたものではないんです。戦争が始まった頃は私たちも、すぐに避難所に逃げました。でも、そのたびに日常生活を中断するわけにはいかないし、ロシアと戦わなければならないことも分かっている。怖がってはいられないのです」

椅子に腰を下ろすと、パビチェンコさんは爆撃で天井が壊れた自宅の写真をを見せてくれました。そして、子どもたちとその家族を心理的にサポートするクラブのプロジェクトを始めたことを教えてくれました。

10月初旬、彼女のクラブは、他のクラブと合同で、フィンランドのロヴァニエミ・サンタクロースRCと、サンタプロジェクトを実施しました。ラップランドから来たサンタクロースは、ウクライナの複数の都市に立ち寄り、孤児や故郷を追われた子どもたちの大歓迎を受けました。

「子どもたちは、夢を手紙に書いたり、夢の絵を描いたりして、それをサンタに贈りました。素晴らしい経験でした。彼らの記憶に長く残るでしょう」。ロシアのミサイルによってサンタが防空壕に逃げ込んだこともありましたが、サンタの訪問は続きました。

旧市街地

Fri, 8:30 p.m.

市街地の電力網が壊滅的で、建物の窓も板で覆われ薄暗くなっていましたが、リビウ国立歌劇場前の広場は活気に満ちていました。ウクライナロータ

リーEクラブの会員であるミコラとオルガ・スタビャンコ夫妻に連れられて、ユネスコの世界遺産にも登録されている旧市街を散策すると、ストリートシンガーの周りに大勢の若者が集まっています。オルガさんによると、戦場でわが子を亡くした母の歌だそうです。別の所では、若者たちが輪になって踊っています。

「まるで日常ですね」と言った後、すぐにそれが間違いだったことに気付きました。道路脇には、車輪がゆがみ一部が焦げたロシア軍の戦車が何台も置かれているのが目に入ったのです。

続いて聖ペテロ&パウロ駐屯地教会に足を踏み入れました。バロック様式の吹き抜けの天井には色鮮やかな壁画が描かれています。そこで私は衝撃を受けました。戦没者の写真が並んでいたのです。戦争前まで一般の会社員や農業従事者だったであろう人たちです。通路には、親を失った戦災遺児の写真も飾られていました。

祭壇の前には、喪服を着た2人の女性がひざまずいて祈っていました。一人は泣いていました。私はこの悲しい光景に凍り付きました。戦争が罪のない人々に及ぼす影響を思うと、居たたまれずそっと教会を後にしました。

私たちはレストランへ移動しました。キャンドルのともしで、ミコラさんは「ウクライナに来たらホリルカ（ウオッカ）を飲まなきゃ」と言って注文してくれました。普段、私はお酒はめったに飲みませんが、この時ばかりは飲まずにはいられませんでした。

ハリコフ地方で生まれたミコラさんは、クリミアで育ちました。2014年のロシアによるクリミア併合後、生活は立ち行かなくなりました。「誰が何を当局に通報するか分からず、公共の場で自由に話せなくなった」と言います。「ロシアの諜報員が私のクラブに潜入しようとしたこともあります」。この状況を受け、彼とオルガさんは家売り、ウクライナ南西部のオデーサ

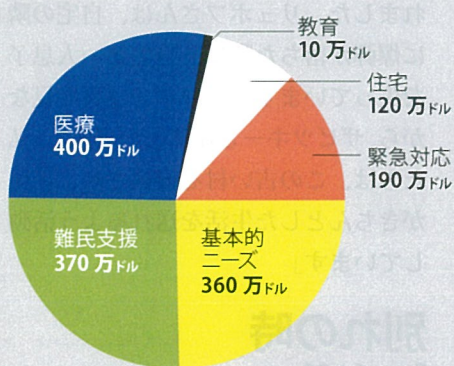


ウクライナのためのロータリー災害救援補助金

補助金に関わった国

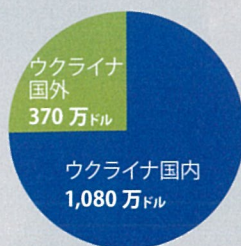
- 補助金を提唱した国
- 補助金を提唱し、かつ受け入れた国

プロジェクト分類



2022 年 11 月 18 日現在

支援先



各分類に含まれる項目

ウクライナ国内

医療：機器、サービス、医薬品、医療用品、救急箱、メンタルケア、車椅子、病院用発電機
 基本的ニーズ：食料、家具、寝具、マットレス、毛布、おむつ、衣類、洗面用具、水、家庭用基本医薬品、輸送
 住宅：プレハブ住宅、仮設住宅、（住宅や避難所の）発電機、（住宅や避難所の）改築
 緊急対応：救急車、救急車用機材、消防車、消防士用防護服、消防署用燃料と発電機
 教育：学校機材、改築、ノートパソコン、学校用シェルター

ウクライナ国外

難民支援：住宅、輸送、食料、衣料、医療、言語訓練、雇用、衛生キット、家具、教育支援、法的支援（ビザの取得）

に引っ越ししました。

戦争の続くこの1年、ミコラさんは、ウクライナのロータリー会員と国際ロータリー（R I）本部をつなぐパイプ役として、活動を続けてきました。私も毎週、ビデオ通話で彼と話をしています。

それでも、夫妻は楽観的です。「ウクライナを離れたいとは思わないのですか」と尋ねると、「いいえ、ここが

私の故郷です。自分の名前、ミコラはウクライナ語のニコラスが変化したもので、『人民の勝利』という意味なんですよ」と教えてくれました。

リビウ国立歌劇場

Sat, 2:00 p.m.

リビウRCの創立30周年を祝うために会場のリビウ国立歌劇場を訪れました。厳密には、クラブの再創立を祝

うためです。1935年に創立された同市初のクラブは、第2次世界大戦中にR Iを脱会、解散し、現在のクラブは1992年に再結成、R Iに加盟したものです。

講演者には、第2232地区ガバナーのヴィタリー・レスコさんがいます。レスコさんは、かつて広告代理店を経営していましたが、ロシア侵攻の初日に軍隊の募集所に向かい、6時間ほど並びました。軍隊の訓練も受けておらず、武器も触ったことがないレスコさんは、追いつ返されました。翌朝、夜明け前に再び列に並び、その愛国心に感動した将校たちは、レスコさんをウクライナ北西部のリウネ地方の領土防衛のための義勇隊に配属したのです。

同じくパストガバナーで、キーウシティーRCの会員でもあるセルギイ・ザビツキーさんにも話を聞きました。モシュチュン村は、かつて絵に描いたような美しい所でしたが、ロシア軍によって破壊され、村の少なくとも70%の家屋が損壊し、多くの市民が死傷しました。

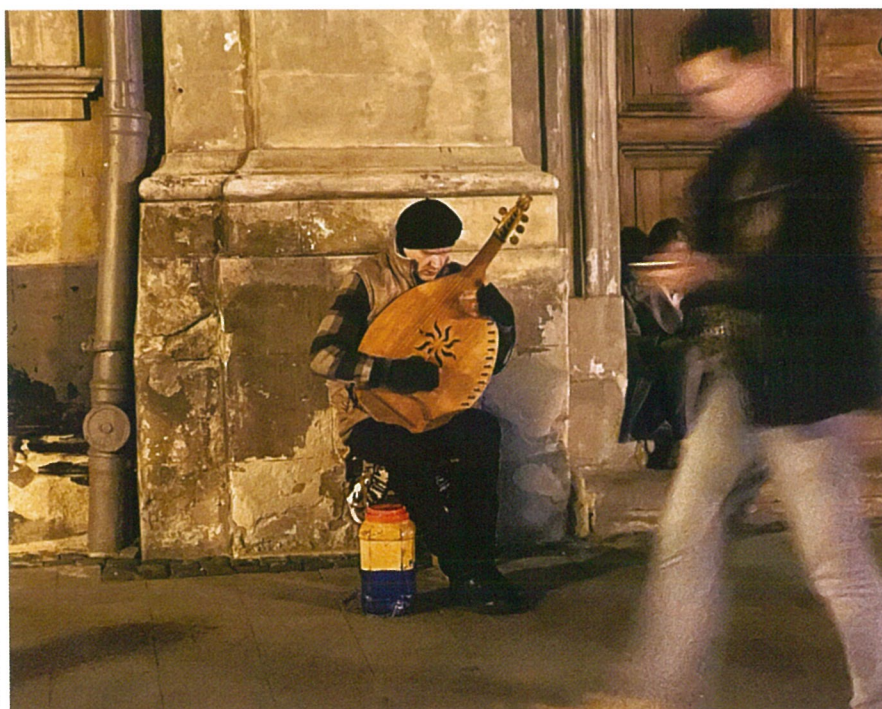
ザビツキーさんのクラブは、イワノフランクフスクRCとキーウソフィアRC、慈善団体と協力し、モシュチュン復興プロジェクトを立ち上げました。これに、ロータリー災害救援補助金と他国のクラブや地区からの寄付を充てて、がれきを撤去し、300棟のモジュール式住宅を組み立てました。

最初のモジュール式住宅は、6月にリュボフ・トボルさんのために設置されました。リュボフさんは、自宅の隣に爆弾が落ちた際に、自宅と一人息子を失っています。スマホで写真を見ながら、ザビツキーさんは言います。「私たちは、この古い村を復興させ、住民がきちんとした生活を送れるよう活動しています」

別れの時

Sun, 6:00 p.m.

まだ暗い中、ボリスさんとポロンスキーさんがリビウホテルに迎えに来



教会に戦争遺児や戦死した兵士の写真が張られ、
ストリートミュージシャンが伝統楽器・バンドウラを奏でています



て、ポーランドの都市ジェシュフまで送ってくれました。

前日の午後、リビウの石畳の道を通って、世界中から寄付された物資が保管されている倉庫へと彼らは私を連れていってくれました。「ロータリーのネットワークのおかげで、アクセスが困難な最前線の町や都市に物資を送ることができました。来週には、ドイツのクラブから、3回目の医薬品が届く予定です」とボリスさん。

そこにポロンスキーさんは、「ロータリーからの継続的な支援が必要です」と付け加えました。その時は知りませんでしたが、この若者の母親は侵攻当時、がんと診断されたばかりでした。その母親は、クリスマスの少し前に亡くなりました。

ポーランドとの国境は長蛇の列。パスポートとスーツケースのチェックが終わると、もう正午。リツェブズでの別れ際、ボリスさんはウクライナ独立運動時代の三本指敬礼をしました。「以前はこのサインを『平和』の証しと言っていたのですが、今は『勝利』と言うんです」



上：リビウで物資を積み込むヴァシル・ポロンスキーさん

左：オデーサで、寄付された薬を配るオルガとミコラ・スタビャンコ夫妻

下：ハルキウの倉庫で働くロータリー会員たち



支援はロータリー財団を通じて

ウクライナ救援基金

パキスタン洪水救援基金

トルコ・シリア災害救援基金

2022年2月、ロシアによるウクライナ侵攻が始まるとすぐに、ロータリー財団は2022年3月3日から4月30日までに「ロータリー災害救援基金」に寄せられた全ての寄付を、ウクライナ難民への支援に充てると発表。この2カ月で寄せられた寄付総額は1,500万ドル以上、そのうち日本からの寄付が330万ドルと大きな割合を占め、日本のロータリアンの関心の高さをうかがい知ることができました。また寄付だけではなく、日本の34地区のうち、述べ26地区が同基金の申請を通して、現地に必要な物資を送りました。そして今年の2月、ロータリー財団はウクライナ救援基金、パキスタン洪水救援基金に加え、トルコ・シリア地震の被災者を支援するための災害救援基金を集めることを決定。各基金に寄せられた寄付は、その地域を支援するために使われます。

1. 寄付をする

パキスタンとウクライナへの支援を目的とする基金を創設

この度、ロータリー財団がパキスタンとウクライナでの緊急救援活動の支援を目的とする二つの一時的な基金を設置いたしました。パキスタンでは厳しいモンスーンシーズンが壊滅的な洪水を引き起こし、何百万人もの人々に影響を与えました。ウクライナでは戦争によって引き続き

人道的危機がもたらされています。ロータリー財団では、これらの基金を通じて災害救援補助金のための資金を募る取り組みを開始いたします。

2022-23年度ロータリー財団管理委員長
イアン H.S. ライスリー

受付期間 2023年12月31日まで(トルコ・シリア災害救援基金は、2023年3月31日まで)

詳細は国際ロータリーウェブサイトへ my.rotary.org/ja/trustees-establish-targeted-funds-aid-pakistan-and-ukraine



2. 補助金を活用する (2022年3月に始まった災害救援基金の例)

支援への思いを全国に広める

第2630地区ロータリー財団部門委員長

堀部 哲夫

関RC(岐阜県)

ロシアによるウクライナ侵攻の2日後、浦田幸一ガバナー(当時)との立ち話で、「ウクライナのためにロータリーとして何かしたいですね」と声をかけたところ、力強い声で「絶対やらないかん。すぐに支援したい。ロータリー財団でできることを提案してくれ」と言われました。その数日後、元国際ロータリー(RI)ネットワーク・奉仕グループ委員の福田哲三さん(第2760地区)から、現地では食料や医薬品が不足し、義援金を求めていることを知りました。地区で即決し、第2232地区に現金を送ろうとしました

が、銀行に送金を断られました。この経験が私たちの支援への思いをより強くしました。その後、ウクライナ支援のための基金の窓口が設置されると、DDF(地区財団活動資金)10万ドルのほか、地区内クラブからの義援金7万5,000ドルを寄付しました。

今回の補助金は、被災地ではなくても申請できるので、当地区からも申請し、消防車と、キーウ・キャピタルロータリークラブ(RC)から要請のあった簡易住宅を提供しました。年度が替わり、高橋伸治ガバナーは、全国の地区も参

加するよう呼びかけ、16の地区が合同で補助金を申請。大規模な簡易住宅建設事業を遂行することができました。

世界各地で起きる紛争や災害に、自分たちだけでは何もできないやるせない思いを、財団の活動により、少しでも埋めることができ、感謝しています。今、世界各地でわれわれの支援を待っている人たちがいます。「われわれの支援は、**軍事支援ではない市民を助ける活動。ロータリーにしかできない活動**」。浦田直前ガバナーが言われたように、これからも支援を続けていきましょう。

2022年2月
ロシアによるウクライナ侵攻
開始

2022年6～8月
パキスタンで洪水被害。記録的豪雨により国家
非常事態を宣言。国土の3分の1が水没

2023年2月
トルコ・シリア大地震発生

世界情勢

ロータリーの動向

2022年3月
ウクライナへの人道支援用に災害救援基金
が使用可能に。一時基金としてウクライナ
と周辺地域が補助金の使用をスタート

2023年2月
ウクライナ救援基金、パキスタン洪水救援
基金に加え、災害救済基金でトルコ・シリア
大地震の被災者支援を決定



スピード感ある窓口に利点

第2750地区ロータリー財団委員長
田中 靖
東京小金井RC (東京都)

紛争や災害時、私たちロータリアンは
何ができるか考えます。現地とつながり
があるクラブは直接連絡を取り、現実的
な行動を起こせますが、大部分のクラブ
はそうではありません。となると義援金
として、どこかに寄付をするという選択
になるのですが、寄付先で私たちが最
も信頼するのはやはりロータリー財団
です。財団への寄付を明確にウクライナ
で活用するには「**ウクライナ救援基金**」
を選択できます。これは、パキスタンの
洪水やトルコの地震でも同じです。ウク
ライナ支援では **1地区当たり2万5,000
ドルまで補助金を申請でき、地区拠出金
は不要**。申請から承認までわずか数日
という異例のスピードでした。

寄付の用途を明確にし、迅速に支援
を実行するために今回、それぞれに設
置された三つの救援基金。自分たちの
申請した案件が目に見える形で進み、き
ちんと確認できるということも寄付する
側として重要なポイントだと思います。

ロータリーの醍醐味を得た！

2021～22年度第2820地区ガバナー
新井 和雄
下館RC (茨城県)

当地区は、災害救援補助金を活用し、
ウクライナのムシユン村に、日本から初
の仮設住宅を設置しました。私の同期
ガバナーのボンダレンコさん(第2232地
区)から紛争被災者の家族へ住宅の鍵
が渡り、家族の喜ぶ様子や現地の関係
者からの感謝の言葉が映像で送られて
きました。早速、地区のウェブサイト
に活動内容を掲載したところ、私の電話
は鳴りっぱなし、メールはいっぱい。ある
衛星クラブの会員からは「**入会して初め
て会員であることを誇りに思った**」、創立
70周年を迎えたクラブの会員からは「**こ
れがロータリーの醍醐味だ、よくやった、
涙が出た**」と感想をもらいました。その
後、地区内外のIMやセミナーで講師
に呼ばれるほど。今回、現地からのSOS
に対応するかたちで、各クラブから寄付
が寄せられ、生活物資配給所の運営、
仮設住宅の設置へとつながりました。地
区内会員のウクライナ支援への気持ち
が結実したのだと思います。

日本の皆さまへ

第2232地区ガバナー
ビタリー・レスコ (Vitalii Lesko)

第2232地区の全てのロータリアン、
またロシア侵攻に苦しむ何百万もの
ウクライナ国民を代表して、日本の
ロータリアンの皆さまに深く感謝申
し上げます。

皆さまからご寄贈いただきました消
防レスキュー車や住宅、日用品、学
用品の全ては、私たちウクライナ国
民の大きな心の支えとなっています。
遠く離れた日本のロータリアンの皆
さまの温かい心は、私たちの心を慰
め、励ましてくれます。

皆さまから頂いた資金や物資は、透
明性をもって活用させていただきます。
どうぞ引き続きご支援いただき
ますことを、心からお願い申し上げ
ます。

※第2232地区(ウクライナとベラルーシ)

学ぼう! Rotaract ②

ローターアクトの 何が変わったの?

ローターアクトクラブの規定が近年大きく変更されています。
国際ロータリー(RI)に加盟という大きな変化とともに、ローターアクトに関する変更点について確認しましょう。



友ノ南RC会員
放任主義

宝地さん



友ノ東RC会員
元ローターアクター
ローターアクトに
詳しい

上佐間さん

イラスト: ライトマン

地区大会にて



宝地 ローターアクトの規定が近年いろいろ変わったって聞くけど、いったい何が、どう変わったの? 僕はローターアクターそのものがまだ分かってないけどね。



上佐間 一番大きな変更は、ローターアクトクラブがRIの加盟クラブに含まれることになった、ということかな。

宝地 それってどういうこと?

上佐間 ローターアクトが青少年プログラムから外れて、ロータリークラブと並ぶクラブとなったんだよ。

宝地 は? 何を言ってるか分かりません。

上佐間 ロータリーの五大奉仕の一つに青少年奉仕があるじゃない? ロータリーの青少年プログラムの一つだったローターアクトクラブが、2019年の規定審議会の決定で、正式にRIの

会員になった、ってこと。つまり、ロータリー章典内でも「プログラム」から「クラブ」のところに記載されるようになったんだ。

宝地 ふ〜ん、知らなかった。加盟クラブになると、具体的にどうなるの?

上佐間 ロータリアンと同様、人頭分担金を支払う必要が出てきたんだよ。22年7月から、大学を拠点とするローターアクトクラブの会員1人につき年間5ドル、地域社会を拠点とするクラブは年間8ドルを支払うことになったんだ。

宝地 ローターアクトも大変だなあ。

上佐間 出費は少し大変かもしれないけど、活動が積極的なローターアクターにとってのメリットはそれ以上にあると思うよ。例えば、ロータリークラブの例会にロータリアンを介さずに出席できるようになったし、条件はあるけどロータリー財団のグローバル補助金プログラムの提唱者になることが

できるようになったし……。

宝地 えー! ローターアクトクラブがグローバル補助金を使えるんだ。

上佐間 ローターアクトクラブに、「世界でさらに良いことをする機会が与えられる」ということだよ。

宝地 うーん、そうだけど……。もし彼らから財団のことを聞かれても、僕は答えられないよ。

上佐間 そうなったら、クラブの財団委員会と一緒に聞きに行けば、お互いに勉強になるでしょ。ローターアクターがロータリークラブの例会に自由に出席できるようになったわけだし。その他にも、ローターアクターが地区の委員会メンバーに入ることも認められるようになったんだよ。

宝地 地区の役員って、ベテランロータリアンだけかなのと思ってた。でも認められたからって、ロータリアンに交じってじゃ、活動しづらいんじゃない? うちの地区にもローター

ローターアクトの 方針に関する 近年の変更

- ・ローターアクトクラブは、スポンサークラブの有無に関わらず新しいクラブを設立できるようになる。
- ・ローターアクトクラブは、ほかのローターアクトクラブをスポンサークラブとして選ぶことができるようになる。
- ・ローターアクトクラブには、18歳以上のすべての若い成人が入会できるようになる。
- ・ローターアクトに関する方針は、第5章「プログラム」の部分から移され、改訂後の第2章「クラブ」の部分に記載される。

アクターの地区の役員はいるの？

上佐間 ローターアクト委員会にローターアクターがいるよ。確かに初めはぼつんと居心地悪そうだったけど、発言を求めたら、新しくユニークなアイデアをどんどん出してくれて、委員会も活発になってきたよ。

宝地 そういえば、情報を担当する委員会にもローターアクターが入ってから、SNSで新しい情報がどんどん配信されるようになったって誰かが言っていたなあ。ロータリーに若いパワーを吹き込んでくれる感じだね。

上佐間 そうだね。今やローターアクターはわれわれロータリークラブと同様RIの加盟クラブなんだから、パートナーとして協力していけるといいよね。そうそう、以前は30歳が上限だった年齢制限がなくなったことも大きな変更点かな。

宝地 じゃあ僕もローターアクトクラブに入れちゃうの？ 僕は今年55歳だけど。若い人がたくさんいて楽しそうだし、会費も安いし、ローターアクト委員長なんかより、ローターアクターになりたいよ。

上佐間 そういうことは「ローターアクトクラブの目的（『友』3月号横組みP17）」をきちんと読んでから言ってね。「若い成人および職業人」って書いてあるでしょ!! 宝地さんみたいな人が出てこないためにも、クラブによって細則で年齢の上限を設けることができるんだよ。残念でした。それに、RIではローターアクターがロータリアンになることを引き続き、呼びかけているからね。

親子から「きょうだい」の関係へ



簡 仁一

第2660地区2020-21年度ガバナー
(茨木RC)
横浜東RAC元会員

「君は君 我は我也 されど仲よき」

カボチャやジャガイモの絵と一緒に、こう書かれた武者小路実篤の色彩紙が、実家に飾られていました。これは私が横浜東ローターアクトクラブ(RAC)のローターアクターだった50年ほど前のことです。

さて、ローターアクトクラブに対する、RIの取り組みが大きく変わりました。さまざまな変化に戸惑うロータリアン、ローターアクターがいらっしやるでしょう。

これまでの良好な「親子関係」を踏まえて、そろそろ成長した子どもを独立させるように、といわれたようなものでしょうか。でも、もちろん、「親子関係」が解消されるわけではありません。

そこで、ちょっと見方を変えて、新たな「きょうだい関係」がスタートす

ると考えてみてはどうでしょうか。

私は今後、独り立ちしていくローターアクターたちに、「兄」や「姉」のような立場から、こう伝えようと考えています。「これからは、『きょうだい』同士、仲よく一緒にやっいてこう。もし迷ったり、困ったりしたら、いつでも相談に乗るよ」と。

先の「君は君 我は我也 されど仲よき」。

この言葉は、ジェニファー・ジョーンズRI会長が優先事項に掲げるDEI、すなわち、「多様性(ダイバーシティ)、公平さ(エクイティ)、インクルージョン」に通じるともいえそうです。

ロータリアン、ローターアクターが互いを尊重し合って成長していけたら。そう願いながら、新たな関係となったローターアクターの皆さんと共に、活動に取り組んでいきたいと思っています。

宝地 ……。

上佐間 そういえば、地区大会のRI会長代理に派遣されたローターアクターがいるっていうのも聞いたよ。日本じゃないけどね。

宝地 すごいローターアクターがいるもんだ。

上佐間 今度、ローターアクターの例会に行ってみようよ。

(次号に続く)

例会

いつ、どこで、どのように開くかはローターアクトクラブが決定します。スポンサークラブのあるローターアクトクラブは少なくとも年1回、スポンサークラブと例会を開くよう推奨されています。

年齢

2020年7月1日からローターアクトクラブには18歳以上の全ての若い成人が入会できるようになりました。それまでであった30歳までの年齢制限は撤廃されましたが、クラブは独自の裁量で年齢の上限を設定できます。

人頭分担金(年会費)

大学を拠点とするクラブ：
会員1人につき5ドル
地域社会を拠点とするクラブ：
会員1人につき8ドル

タイ・チェンマイで 里親です

第 2600 地区 長野

上沢 広光ガバナー (須坂五岳 R C)

更埴ロータリークラブ (R C) による、タイ・チェンマイの小学生を対象とした里親支援に、妻と一緒に 5 年前から参加してきました。私は、男の子と女の子の 2 人の小学生の里親となっています。

この奉仕活動は、更埴 R C の春日賢会員が 2013 年から始めたもの。現在、ロータリアンを中心に、50 人ほどの方が支援する活動に成長しています。延べ 100 人以上の小学生が文房具をそろえられたほどの奨学金を、プレゼントできています。年に 1 度は現地に行き、会員それぞれが里親になっている子どもの家庭訪問をした後、子どもたちが一番楽しみにしている焼き肉を一緒に食べながら交流するのが、お約束です。

一方、チェンマイ市役所を場に小学生、学校関係者、現地のロータリアンが一堂に会し、市長も参加する形でちょっと改まったレセプションも開催します。

約 1 週間の滞在期間中、更埴 R C と友好クラブの協定を結んだチェンマイエアポート R C や、ナコンピン R C の例会に出席したり、さらにタイ観光やゴルフも楽しむ充実のひとときを得ます。

訪問する前は、必ず里子にプレゼントを用意します。日本の大きなおもちゃ屋に行き、里子たちの喜ぶ笑顔を想像しながら、妻とおもちゃ選びをするのも楽しい時間。ご多分に漏れず、ここ 3 年間は新型コロナウイルスの影響で現地に行くことができませんでした。ようやく今年 2 月、案じていたタイの子どもたちと再会できました。すっかり大きくなって、成長した里子たちとの時間は実に楽しいモメントとなりました。(ビル経営)



チェンマイの里子と。右から 2 人目が妻の智津美、写真中央が私

平和の折り鶴と一緒に旅

第 2610 地区 石川・富山

黒川 伸一ガバナー (富山南 R C)

ポリオ根絶のため、個人的には毎月定額寄付をしていましたが、ガバナー就任後は、地区として皆で一緒に、根絶に寄与したい気持ちが大きくなりました。そこで、「平和の折り鶴」を立案。当地区のロータリアン全員が折った鶴を、ウイルス常在国のパキスタンやアフガニス

タンに届けたい。少々無謀な願いでしょうか？

第 2610 地区は石川県 33、富山県 31 の計 64 クラブで構成され、2,600 余人の仲間がいます。公式訪問は全クラブ単独で伺い、ジョーンズ R I 会長が言われる、クラブの満足度を上げる取り組みや、D E I について丁寧に説明しました。その際、事前をお願いしていた折り鶴をお預かりするのですが、受け取るたびに毎回、感動しました。併せて、10 月 22 ~ 23 日の地区大会では、会場正面に位置する富山城に「END POLIO NOW」のイルミネーションを点灯。会員のみならず、富山市民にも大いにアピールできたと思います。

今後は、私たちの地区ロータリアン全員が折った「平和の折り鶴」をいかに 2 カ国に届けるか、です。そこへ、チームポリオジャパンが 2023 年 3 月、パキスタンへポリオワクチン普及活動に行くことを知りました。私も同行を希望したところ、ぜひ一緒にしましょう、となり、この「平和の折り鶴」と一緒に旅をして、私たちの地区の願いを届けてこようと思っています。

この誌面が掲載される 4 月には、無事、帰国報告ができると思いますし、私のガバナーとしての夢と責任が、少しでも果たせた、と安堵しているかと思っています。

(科学機器販売)



END POLIO NOW というロータリーの思いも、富山城に映えました

汗を流した分だけ深まる ロータリーの絆

第 2620 地区 静岡・山梨

浅原 諒蔵ガバナー (静岡 R C)



当日はお天気にも恵まれ、広範囲を清掃

当地区 2019 - 20 年度の安間みち子ガバナー年度に始まった、複数クラブ合同奉仕事業を、私の年度はグループ合同奉仕事業へとパワーアップ。各クラブ単独で行っていた奉仕事業が複数制となり、さらに、地区内グループごとの奉仕事業へとスケールアップしたことで、より多く

のロータリアン、ロータリーファミリーの参加が得られ、広範囲の活動が可能となったのです。

昨年の 9 月 11 日は、快晴のロータリー日和。地区内の四つのグループが奉仕事業に汗を流しました。山梨第 1 グループは富士山の 5 合目を、静岡第 2 グループは沼津の千本松原海岸と田子の浦海岸周辺、静岡第 3 グループは世界遺産の三保松原、静岡第 4 グループは牧之原市の相良海岸を清掃。日程こそ異なりましたが、さらに山梨の第 2 グループが富士川周辺の清掃活動に取り組んだ結果、富士山から富士川、そして駿河湾の海岸沿いといった具合に、点や線ではなく、山梨から静岡にかけての広域を、面でカバーする清掃活動となりました。

クラブ単独の奉仕活動から複数クラブ、さらにグループの力を結集し、より力強い奉仕事業にパワーアップしたロータリーの活動は、単にこれまでより広いエリアを清掃したことに終わりませんでした。普段、あまり顔を合わせることもない他クラブの仲間と、ロータリーファミリーと、共に汗を流して取り組む一日を得たのです。

それにしても、2 県をまたぎ清掃し皆すっきり。さらに、汗を流した分だけ、ロータリーという同じ旗の下に集まった者同士に一体感が生まれて、絆が深まっていく。心に残るモメントを体感しました。(倉庫業)

ロータリーの歯車を 再び元気よく回すには

第 2630 地区 岐阜・三重

高橋 伸治ガバナー (岐阜 R C)

ガバナーエレクトの時、ガバナー年度における役割の一つは、新型コロナ禍を受け、2 年あまり活動ができず停滞気味だった「ロータリーの歯車」を再び元気よく回し、親睦と奉仕の意欲を盛り上げ、クラブを活性化させること、と思っていました。そこで考えたのが、「ポリ



ラッピングバス事業は大成功 (ガバナーは前列左から 2 人目)

オ根絶のラッピングバスプロジェクト」でした。

岐阜と三重の交通をカバーするバス会社の社長がロータリアン (岐阜 R C の瀧修一会員、津北 R C の竹谷賢一会員)。協力をお願いしたところ快諾、地区始まって以来の企画が実現しました。ラッピングバスが市内を循環して走れば、ポリオ根絶活動を市民に広く知ってもらえて、ロータリーの認知度を上げていくことができます。

この事業と並行し、地区内各グループに、ポリオ根絶の街頭募金活動をお願いしました。多くのグループ・クラブが積極的に参加、寄付も多く集まりましたが、クラブの活性化にもつながるという効果も。なお、ラッピングバスの出発式はテレビのニュース番組で放映され、地元の新聞にも掲載されました。ロータリーの公共イメージ向上にも大きく寄与できたと喜んでおります。

佐藤芳郎 R I 理事からも「日本 POLIO-DAY」を企画し、ポリオ根絶活動の P R を日本各地で繰り広げると同時に、行事への参加・実践を弾みとしてロータリーの活性化を図ってほしい、との要請があり、その意向に沿う内容でもありました。日本のポリオ根絶活動は、昨年 10 月 18 日、日経新聞全面広告に載り、R I の「ロータリーボイス」にもトピックとして掲載されました。

まさにモメントです。

(非鉄金属配布)

住む国が違い、 離れていても

第 2750 地区 東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ
富澤 為一ガバナー（東京品川RC）

2022 年 12 月 19 日、常夏のグアム島に降り立ちました。東京のクラブ公式訪問を終え、いよいよ念願のパシフィックベイスングループ（PBG）へ。Pacific Basin（太平洋海盆）、この地理学の用語を当地区ではグループ名に取り、海外 9 クラブ 280 人ほどの会員を擁



PBGで心からの歓迎を受けました（ガバナーは左から2人目）

しています。空港出口では、グアムの会員が歓迎の旗を持って出迎えてくれました。サプライズに感激です。

グアムの5RCとマリアナRACへの公式訪問は合同例会方式で、RI会長とガバナーの方針を直接伝えることができ有意義でした。翌日のサイパン島でも熱烈な歓迎を受け、ローターアクター、インターアクターとも交流でき大きな収穫の旅となりました。

行く先々で出会った人たちが、普通にロータリーを知っていたのも驚き。ロータリアンではない人との壁がない社会、私の目指す「ロータリーを広げよう」が実践された社会を、皆さまにもぜひ感じてほしいと思います。

実は、今回の同行メンバーにはグアム在住の日本人ロータリアンがいます。32年前、日本青年会議所「青年の船」プロジェクトでグアムに寄港した時に知り合ったのが縁で、年齢も大学も趣味も同じ気の合う友。グアムに行くたびに助けられ、刺激を受けています。彼は離島に住む人へ、空から生活物資や菓子を届ける米軍由来の奉仕プロジェクト「クリスマスドロップ」の立役者。空輸は自衛隊の支援も受け、今や日本のロータリーも加わる活動になり、子どもたちの笑顔が楽しみで私も参加しています。住む国が違い離れていても、一生付き合える親友と歩むロータリーに、感謝です。

（一般印刷）

新しい時代への挑戦、 若い世代への期待

第 2760 地区 愛知
籠橋 美久ガバナー（名古屋中RC）

ロータリーに入会して間もなく、クラブ会長から地区出向を拝命。まだ右も左も分からない中、地区国際奉仕委員会に配属され、いきなり海外支援活動に携わることに。勉強せねばならないことも多く、ただもう、がむしやらに向き合っておりまして。でも、今振り返ってみる



2016 年 10 月の第 4 回 WFF には、何と。2014 - 15 年度 RI 会長のゲイリー・ホアン（黄其光）氏（右）が会場に

と、私にとってこの頃が、大切な時間であったように思われます。ロータリーにおける奉仕活動の意義や必要性を、しっかりと学ぶことができたからです。

その後は地区ロータリー財団委員会へ異動。当地区がRIのパイロット地区として指定を受けた頃で、シェアシステムを試験的に導入し、地区内での補助金活用の普及活動に努めました。さらに広報委員会に移ってからは広報活動に注力、ワールドフード+ふれ愛フェスタ（通称WFF）の実行委員長も兼務しました。

地区の各委員会で積んだ多彩な経験はモメントであり、現在の私の地区運営の原点、活力の源となっています。今後のロータリー活動像を想像すると、地域社会にもっと寄り添う姿が必要と考えるのですが、地区委員会時代の経験は、将来の奉仕活動や組織運営などに大いに参考になると確言できます。ぜひ、若いロータリアンは地区で積極的な活躍を展開し、その経験を未来のロータリーのリーダーシップにつなげてほしいと願います。

同時に、身近なクラブ例会は大きな学びの場であり、ロータリー活動の情報源です。若い会員の皆さんのますますの成長と活躍、新時代への挑戦を期待しつつ、私も例会の中で、ロータリーの幅広い知識を得ながら、努力を続けたいと考えます。

（情報通信機器の販売）

ポリオ根絶は ロータリーの誇り

第 2780 地区 神奈川

佐藤祐一郎ガバナー (津久井中央RC)

2016 年 2 月、相澤光春 P G (パストガバナー) を中心に、第 2780 地区ポリオチームで例年、参加しているインドの全国一斉ポリオワクチン投与日・N I D (National Immunization Day) にデリーを訪問。現地の方々と一緒に、子どもたちへのワクチン投与を経験しました。日ごろ、ロータリー財団への寄付はしていたものの、初の訪印。内心大変緊張する中、ポリオ患者の実態を目にしたこともなく、ましてやワクチン投与の機会などなかった私には、貴重なモメントとなりました。

スラム街にも足を踏み入れました。おそらく生涯、その境遇からは抜け出せない住民や、学校へも行けない子どもたちの中で、まだ幼い子の命と健康を守るため、実際に汗をかきながらワクチンを投与するという行為に、私たちロータリーが培ってきたレガシーの重さ、尊さを実感させられました。私にとってのロータリー観のみな

らず、価値観や人生観にも大きな影響を与える体験となりました。

第 1 回訪問時には入院治療中で、「夢は結婚すること」と語っていた少女が婚約者と共に現れた時には、参加者全員の目に涙が……。ポリオ感染者が最も多いとされたインドからポリオを根絶できたのは、政府やWHO、そしてロータリーなど諸団体のおかげ。ロータリーは今後も誇りを持って、「世界によい影響を与え続ける」団体であり続けてほしいと願っています。

写真は、当時ご一緒したおちゃめな故・渡辺治夫 P G から「子ども受けが良いから」と顔にシールを貼られてワクチン投与をしている私です。 (ゴルフ場経営)



インドでのワクチン投与体験は、私の人生観までも変えました

私の見た第 2640 地区

第 2640 地区 大阪南部・和歌山

森本 芳宣ガバナー (和歌山北RC)

ロータリーに入会したのは 1999 年 11 月、46 歳。日本のロータリアン数がピークの頃で、当地区も 3,900 人余、私のクラブも約 75 人でした。それが今や、地区は 1,600 人弱、当クラブも 35 人ほど。公式訪問で歓迎されながら、私はクラブごとの歴史をお聞きし、課題と



公式訪問は 11 月の地区大会までに完遂。大会記念ゴルフ開催前に地区代表幹事・記念ゴルフ実行委員長と (ガバナーは手前)

今後の会員増強に向けての展望を伺い続けました。

わが地区は大阪南部 (堺市より南) と和歌山県全域で構成されますが、近代的な大都市、古くからの特徴ある地場産業盛んな中小市町村、古墳、高野山、熊野本宮大社と共にある地など、非常に個性豊か。実際に訪れてみるとどうやら、そんな町の推移とロータリーの変化は、大きく関係しているようなのです。

入会后 23 年が経過し、公式訪問時、ガバナーの視点で見ると、若い人の人口流出が続き、事業承継が難しくなり、地場産業が消えていく町の在りようが、ロータリーの減少に拍車をかける要因ではないかと。小さくても独特の商圈を持ち、そのエリアで事業が成立している町は変わらずロータリアンもいる。そして地場産業が残る町には、伝統あるクラブが複数あるのに、新興ベッドタウンとして発展した町には、人はいてもロータリアンが少ない。人口と会員数が比例していませんでした。

ロータリーの発展は、地域経済の発展に寄与できるのかにかかっているのかも……。自分で運転した公式訪問の走行距離は延べ 7,000km 余り。道が良くなり便利になったなあ、と感じながら走り、この山、海、温泉、果物、海産物豊かな地域を改めて見聞き「人生」を、また「ロータリー」を考える時間がモメントでした。(税理士)

フランス・パリ

米山から世界の町へ

22

——言わずと知れたフランスの首都。芸術の都、美食の街などと呼ばれ、ヨーロッパを代表する都市の一つです。



米山奨学生・米山学友の近況を、その故郷や、今、暮らしている町とともに紹介するシリーズです。今回の紹介者は……

博物館・美術館などの展示解説専門翻訳家

ミン スラさん

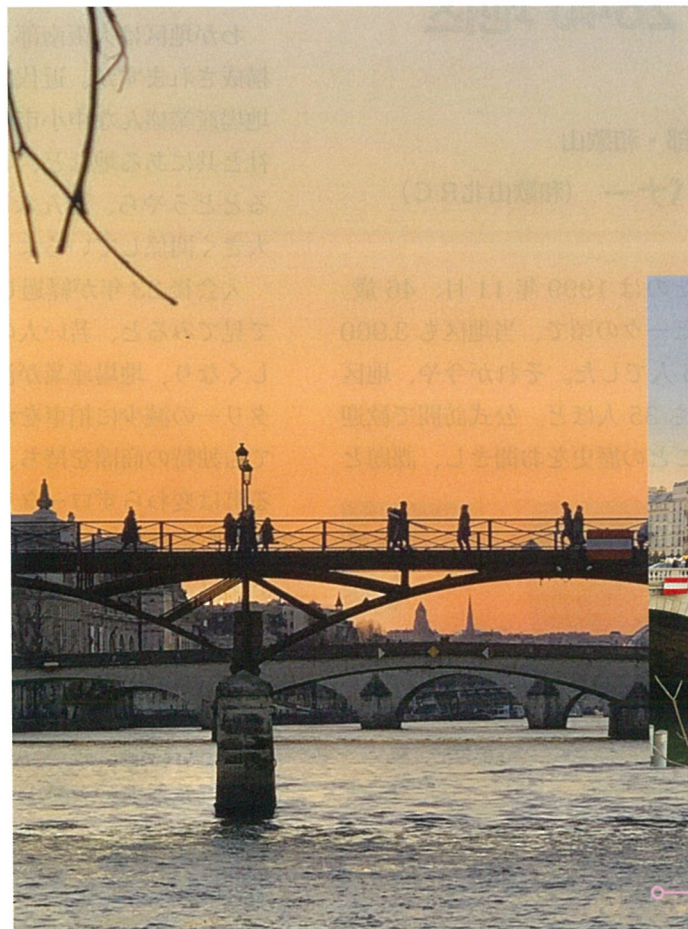
(韓国／2013－14／大阪うつぼRC)

「ボンジュール！（こんにちは）」

韓国出身の私がこんなあいさつから始めるのは、現在、パリのソルボンヌ・ヌーヴェル大学（通称パリ第3大学）でフランス語を学んでいるからです。そこで今回は滞在中のパリを中心に紹介したいと思います。

まず、訪れていただきたいのがシテ島です。セーヌ川の中心部にあり、「パリ発祥の地」とされる小島ですが、ノートルダム大聖堂やサント・シャペル、コンシェルジュリーといった世界的に知られる名所が集中しています。

しかし、お薦めする理由はそこではありません。ロマンチックなパリで、心穏やかに自分探しができる時間を味わえるのがこの島。ここから見る夕日や街並みは、全ての疲れを吹き飛ばすほどの美しさです。パリの中でも“最高のロマンチック”を、皆さんも体感してみてください。



夕暮れ時、シテ島から眺める、セーヌ川とパリの街並み



近代的なパリの中心部もお薦めですが、そこから南東へ電車で1時間半ほど行けば、ユネスコの世界遺産に登録された都市プロヴァンがあります。南仏プロヴァンス地方とは別物ですのでお間違えなく。ここは中世のフランスかと錯覚するような街並みを歩くことができます。初夏に咲き誇るバラも有名で、見応えがあります。



まるで中世のフランスにタイムスリップしたような、プロヴァンの景観

美食の街・パリでは、あまたの名店でフランス料理を味わうことができますが、まずはバゲットを。高級レストランに行く必要はありません。街中のパン屋さんこそ至高。韓国や日本で、白いご飯をおかずと一緒に食べるように、チーズやハム、ソースとともに食べる庶民的なパンで十分。実は、私はパンがあまり好きではありませんでしたが、パリに来て初めて、「パンってこんなにおいしいんだ!」と思いました。外がカリッとして、中はしっとり。今は、バゲットを抱えて歩く人たちの気持ちがよく分かるようになりました。1本は1ユーロ(約140円)ほど。焼きたてが買えた日は、それだけで心が満たされ、一日がうまくいくような気分になります。「1ユーロの幸せ」をぜひ!

また、生の牛肉を刻んでソースを絡めたタルタルも私の好きな逸品です。

思えば、米山奨学生になったことが人生の大きな転換点でした。日本文化を学び、ロータリーから奉仕の喜びを知り、人々と出会い、コミュニケーションの方法を学びました。何よりも、米山を通じて世界中の仲間たちとのつながりができました。仲間から世界を知り、思考も視野も広がりました。

米山で得たことが、私を新たな挑戦に導いてくれたのだと思います。人生という限られた時間の中で、新たな経験を獲得していくことは簡単ではありません。そのきっかけとなる人との出会いは貴重です。他者の存在が、自分を成長させてくれるのだと確信しています。パリでもさまざまな人たちとの出会いを期待しつつ、毎日新しいことを学んでいます。ときめいた気持ちで、今を過ごしています。米山から始まった第二の人生、これからも多くの挑戦を続けていきます。



プロヴァンで気分もゆったり



パリのカフェにて



パリのグルメ、
大好きなバゲット
やタルタル



関西米山学会の仲間たちと

※米山記念奨学事業、または「よねやまだより」へのお問い合わせは、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281 Eメール : mail@rotary-yoneyama.or.jp



Food for Thought

おいしい生活のためのヒント



デザイン：加藤英一郎

テーマ：名前はどこから

4月は新しい生活の始まりの月。大きなランドセルを背負った1年生、真新しいスーツにちょっと曲がって結んだネクタイが初々しい新入社員、卵の殻を破って飛び出してきたヒヨコたち、頑張れよ、と声をかけたくになります。卵といえば、好きな卵料理は何ですか？ 最近、僕のお気に入り、お洒落なカフェのインスタ映える

「エッグベネディクト」。半分に切ったイングリッシュマフィンの上にポーチドエッグ、ベーコンやアボカドなどをのせ、卵黄、溶かしバター、レモン汁を混ぜ合わせたソースをかけていただきます。この料理名の由来は、ニューヨークの株式仲買人だったレミユエル・ベネディクト氏が泊まったウォルドーフホテルで二日酔いのため、オー

ダーしたものが始まりとも。二日酔いでわがままな注文したら「エッグボタ」とか作ってくれ……ないかなあ。

ロッシェニにはご注意

「エッグベネディクト」は料理としてはポーチドエッグのアレンジメニューになるのですが、現在では独立



久保田英男（職業分類：菓子製造販売）

鎌倉RC会員。学生時から家業関連の飲食業でキャリアを重ね、現在は大学で外食・ホテル業界での就職を目指す学生たちに自分の経験を伝えている。ネイティブにMcDonald'sの発音が通じた時は小さくガッツポーズ。

した料理として世界中で愛されています。以前、横浜のホテルで作られたオリジナルメニューが今や定番メニューになった話をしましたが、料理名には面白いエピソードがあります。

例えば、みんな大好きな「フレンチ・フライド・ポテト」。なぜそう呼ばれるようになったかという、一説にはまだ移民の国の色合いが濃かった頃のアメリカで、これを食べていた人たちがフランス語を話していたことからだそう。しかし、実はこの料理を持ち込んだのはベルギー人。ベルギーの人はどう思っているのかな。なお、ベルギーではこれをフリッツ。イギリスではチップスといい、日本でいうポテトチップスは、クリスプと呼びます。

フランス料理の調理法の一つ、ムニエル。その由来は粉屋（meunier）の女性形。製粉業者の女性が粉の中にうっかり魚を落とし、そのまま料理したらおいしかったことから名付けられたとか。本当ですかね。この料理には、よくシタビラメが使われますが、シタビラメは、海外では「靴底」を意味するソール（sole）と呼ばれています。日本でシタビラメと呼ばれるのは、カレイ目ウシノシタ科の総称だからで、瀬戸内地方ではアカシタビラメを「ゲタ」とも呼ぶそうです。見た目の印象は世界中、共通のようですね。

フランス料理にはワイン。ソムリエと相談して料理と合うワインを選ぶのもフレンチレストランの楽しみの一つです。ソムリエという名は、荷車

（sommier）に由来するといわれています。中世フランスで、王様の食事の管理や毒味を行う食事係が使用していた「荷車」を指し、やがて王族の旅行などに同行して荷馬車などで荷物を運ぶ人を指して使われるようになった言葉が、徐々に変化。フランス革命時代の頃に「宮廷の中で食事やぶどう酒の管理をする人」を指して使われるようになったようです。今や凛としたソムリエも、昔は力仕事その始まりだったのです。

フランス料理、牛ヒレ肉のロッシェニ風（トゥルヌド・ロッシェニ）は、牛ヒレステーキにフォアグラのソテーとトリュフを添えた超豪華な逸品。その名のロッシェニとは「セビリアの理髪師」や「ウィリアム・テル」などオペラの名曲を作ったイタリアの作曲家ジョアキーノ・アントーニオ・ロッシェニのこと。「肉屋になりたかったのに間違えて作曲家になった」というほどの美食家であり、料理の創作家として有名。彼が考案したり、関わった料理に「ロッシェニ風」と付くものが多く後世に残っています。ただし、高級素材をぜいたくに使ったものが多いので、レストランで注文される際にはご注意ください。

きつねとたぬきの違い

当たり前に使っている日本食の名前もさまざまな由来があり、また同じ名前でも地域で全く異なることもありま

す。身近なところでは、そば・うどんの定番メニューの「きつね」と「たぬき」。「きつね」はおいなりさんのお使いであるキツネに油揚げをお供えすることからそう呼ばれているのですが、関西圏では「きつね」は油揚げがのったうどん、そばに油揚げをのせたものを「たぬき」と呼びます。これを「たぬき」と呼ぶのはどうやら「白いうどんに対し、そばは黒っぽいから」「うどんからそばに化けたから」ということらしいです。

しかし、関東では、うどんとそばの違いではなく、のせるもので「きつね」と「たぬき」を区別しています。「きつね」は油揚げ、「たぬき」は天かす（揚げ玉）を散らしたものを指し、注文するときは「たぬきそば」や「きつねうどん」とフルネームで言います。「きつね」の名前は同じ理由なのですが、関東風の「たぬき」の由来は「天ぶらの種抜き（具なしの意）」が縮まり「たぬき」それが訛って「たぬき」となったという説が有力なようです。

いやはや、当たり前に使っている名前にもいろいろな来歴があるものですが、人の名前も料理の名前もそのものを上手に表現し、覚えやすく親しみがあることが大事なのですね。

ところで、先の「きつね」と「たぬき」の関東・関西圏での違いはロータリーの先輩から教わったのですが、もし「私のところでは……こう」ということがあれば、お知らせください。教えていただければとてもうれしいです。

People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

ROTARY 4月号から PHOTOGRAPHS: COURTESY OF ROTARY AND ROTARACT CLUBS



イギリス

インバネス・ロッホ・ネス・ロータリークラブ（RC）は、2016年、スコットランドの伝説的な機関車をモチーフにしたからくり装置を、地元ショッピングセンターに設置しました。コインを入れると、民族衣装のキルト姿の車掌、編み物をしながらお茶を楽しむカップルの乗客、飛行機のパイロット、ネッシーといったキャラクターたちが乗った機関車が音楽とともに動き出します。クラブはこの装置のメンテナンスを続け、これまで集まった約2万7,000ドル（約350万円）を使い、60近くある地元の慈善団体を支援しています。

ネッシーの
最初の日撃記録 **西暦565年**

ウガンダ

地中海のマルタRCがウガンダで二つ目の小学校を建設する際、女子の月経に配慮したトイレを設計しました。「トイレがないために、学校に行くのをためらう女の子はたくさんいます。そのせいで、女の子の出席率が下がるのです」と、同クラブの会員でパストガバナーのジョン・デ・ジョルジオさんは言います。今回の学校建設は、地元のブウェバジャRCと協力して実施されました。建設中、ブウェバジャRCはプロジェクトに積極的に参加し、現場視察を何度も実施してくれたとのこと。マルタRCはプロジェクトに約6万ドル（約780万円）を拠出し、マルタ政府が14万ドル（約1,800万円）と学校建設費用の半額以上を負担しました。



64% ウガンダで
小学校を中退した女児の割合

100万人以上

1980 年以来、
カナダが受け入れた難民

カナダ

カナダの 25 の地方自治体は、アフガニスタンやシリア、ウクライナなどからの難民を受け入れるという UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）との誓約に署名しました。ゲルフ市はその一つ。昨年 12 月、ゲルフ・トリリウム RC は、難民のために冬用衣類を募る活動を開始しました。「人々は喜んで寄贈してくれた」とクラブ会長のアン・デイさんは言います。クラブがショッピングモールに設置した箱には、70 着以上のコート、109 個の帽子、52 枚のスカーフが寄せられ、その多くはまだ新品でした。クラブはまた、家電メーカーと提携して、新たな難民のための家具や家庭用品を集めました。



15～20t

ハワイ島の海岸沿いに毎年
打ち上げられるごみの量

アメリカ

2022 年 3 月、ハワイ州カカアコ・エコ RC の会員は、アラワイ運河での水質改善活動の一環として、「元気アラワイプロジェクト」に参加、200 人のボランティアたちと作った、5,000 個の「元気ボール」を運河に投げ入れました。「元気ボール」とは、土、糖蜜、米ぬかと水を混ぜて、3 週間発酵させたもの。このボールに含まれる活性バクテリアが、運河の底にある汚泥を浄化します。この活動費用の一部を補うために、支援者らがボール 1 個につき 5 ドル（約 700 円）を寄付。「大勢の子どもが参加し、ボールを投げ入れるためにカヌーも使いました。エアホーンの音とともに、数百個のボールが一斉にアラワイ運河に投げ入れられました」とクラブ会長のジェニー・ドーさんは話します。



イタリア

ミラノ・ノルド・エスト・ブレラ・ローターアクトクラブは、乳がん検診啓発のため、アート系の出版社と協力して、乳がんの手術を受けた女性をモデルにした写真集を制作しました。「彼女たちのボディーペインティングは手術の傷痕や自身の過去を乗り越えたことを表しています。このプロジェクトの目的は、傷痕があっても、アートを通じて人の持つ美しさを再発見することでした」と話すのは、クラブ会員のステファノ・メルクリさん。同クラブが協力したのは、ボディーペインティングに基づくスタイルのアーティスト、ステファノ・ペローニさんと、環境に優しい素材を使用している出版社イル・ランダジオ・エディツィオーニ。クラブは限定版 500 冊を印刷して販売し、スーザン・G・コーメン乳がん財団イタリア支部に売上金を提供しています。

5万5,700人

2022 年に乳がんを診断されたイタリア人

言葉の大切さを感じて

ローターアクター 金井 結

私は子どもと関わる職業柄もあって、絵本を集めることが趣味で、よく本屋に行きます。絵本は人との関わり方や季節の移り変わりなど、いろいろなことを教えてくれます。きれいな日本語と優しいタッチの絵で内容を伝えてくれるので、スッと心の中に入ってきます。

社会人になってから、さまざまな考え方をしている人に会いました。同じアドバイスでも、言い方によって優しくもなり、厳しくもなることを知りました。厳しい言い方をしなくても伝わることもあるし、心理的安全性の観点から見ると、話しやすい職場環境は、仕事の効率向上につながるという研究結果が出ています。

では、なぜ否定的、攻撃的な言い方をする人がいるのでしょうか？ 私は考えました。出した答えは語彙力です。小さい頃から文字に親しまないと、自分の思いを適

切な言葉にできなくなり、相手にきつい言い方や思いやりのない言動をしてしまうのではないかと。今は「やばい」や「うざい」などと、言葉を単純化している子どもたちが増えています。そのときは、「何が“やばい”の？」「どうして“うざい”の？」と子どもたちの思いを具体的に引き出すような言葉をかけています。すると、「〇〇に驚いたんだ」「〇〇が嫌だった」とちゃんと言葉にして返してくれます。そして、文字に親しみを持つきっかけは、幼少期の絵本の読み聞かせだと思います。子どもたちが自分の気持ちを言葉にできる喜びを感じられるよう、これからも多くの絵本を読んであげようと思います。



新潟市在住。児童発達支援・放課後等デイサービスくりえいと勤務。2016年新潟RAC入会、22年白根RAC移籍。趣味は料理教室とDIY教室の習い事。フラワーアレンジメントや裁縫にも興味あり。

地域を自分たちの手で

元インターアクター 田名部真心



私は、インターアクターとして学校や地域の力になりたいと思っていました。コロナ禍で制限はありましたが、可能な限り、インターアクトクラブのたくさんの活動に参加しました。入っ

て感じたことは、地域社会とのつながりを持つことが、いかに大切であるかということです。例えば、私たちは放課後に学校周辺の清掃活動を行っています。軽微な犯罪の取り締まりが犯罪抑止につながるという「割れ窓理論」を、地域をきれいにすることで実感しました。また、青森県警の少年非行防止JUMPチームの一員として行った万引防止活動や、そ

の他のボランティア活動など、その全てが私たちと地域を結び付け、明るい街づくりにつながっているのだと感じました。

私は将来、小学校の教師になりたいです。両親が教師で、幼い頃からこの職業を身近に感じ、憧れていました。夏休みや冬休みに児童館で子どもたちと遊んだり、小学生のためのイベントで補助をした経験も糧にしたりして、これまで以上に地域とのつながりを大切に、子どもたち一人一人に寄り添う教師を目指します。

4月からは大学に進学します。ボランティアや地域連携に力を入れている学部なので、インターアクターの活動を礎として、今後も奉仕の精神を持ち続けながら、地域のボランティア活動に参加していきたいと考えています。そして、理想とする教師になるために、しっかりと勉学に励みたいと思います。

北海道釧路市在住。八戸学院光星高等学校卒。同校元IAC会員。趣味は水泳、レジンクラフト。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

難易度 ★★★★★

1		2			9			4
			6			9	3	
	8			3				
	5		3					8
		9				2		
7					8		6	
				9			1	
	7	1			4			
6			8			3		2

ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

問題

二重枠に入った数の合計はいくつでしょう？

答え



机の上で 緑を育てよう！

毎月10人に
頭から草がニョキニョキ
「ヘアラボ」を
プレゼント!!

◆パズルdeロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「4月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2023年5月10日（水）必着（当選発表は7月号）

●パズルdeロータリー（1月号）の答えと当選者は、横組みP36に掲載しています。

詰め将棋

王将

出題

日本将棋連盟
宮田敦史 七段

ヒント

最終手は竜
7手詰め 5分で3級

●詰め将棋の解答は、横組みP36に掲載しています。
（※詰め将棋にはプレゼントはありません）

5	4	3	2	1	
				王	一
		竜		皇	二
					三
					四
					五
					六

【持駒】桂香



*アメリカ・エバンストンは、国際ロータリー（R I）世界本部の所在地です

国際ロータリー理事会の決定事項 2022年12月・2023年1月

2022年12月19日にバーチャル形式で、また2023年1月14日にアメリカ・フロリダ州オーランドで2022－23年度国際ロータリー（R I）理事会が開かれました。この会合で理事会は、6の委員会報告を確認し、42の決定を行いました。

■運営・財務関連

理事会は、

- 以下を含む、2023－24年度R I委員会の任命を承認しました：

理事会の常任委員会

執行（委員長：ジェレミー・ハースト）
参加者体験（委員長：レナ・マイアスコグ）
運営（委員長：パトリック・チサンガ）
規定審議会諮問（委員長：ラジュ・スブラマニアン）

R I委員会

2024年シンガポール国際大会
2025年カルガリー国際大会
定款細則
地区編成
選挙審査
インターアクト諮問

会員増強

R I財務

R Iプログラム

青少年諮問

ロータリー財団との合同委員会

監査

コミュニケーション

研修

運営審査

戦略計画

テクノロジー

- D E I（多様性、公平さ、インクルージョン）に関する行動計画の実施について理事会と管理委員会に助

言する合同D E I諮問委員会の設置を承認しました。

- 2023年7月1日から4年間の任期で、ジェニファー・ジョーンズ会長をロータリー財団管理委員に選出しました。
- 地域リーダーの役割の方向性を定め、必要なスキルに基づいた能力を構築するために、特定の役割に関する研修行事に参加する機会を次期地域リーダーに提供すべきであることを再確認しました。
- 第3450地区（香港）を、第9ゾーンから第10Cゾーンに移行させることに同意しました（2023年7月1日より有効）。
- 2023－24年度地区ガバナー配分予算940万米ドルを承認しました。

■プログラム・表彰関連

理事会は、

- 2022－23年度R I超我の奉仕賞の受賞者101人を承認しました。
- 2022－23年度最優秀学友会賞とロータリー学友世界奉仕賞の受賞者を選出しました。受賞者は2023年R I国際大会（メルボルン）で発表されます。
- R Iの特定の取り組みやリソースがロータリーの行動計画と一致しているかどうかを評価し、R Y L Aと入会候補者のための取り組みは一致していること、またバーチャルリアリティは一致していないことに同意しました。

■会合関連

理事会は、

- 2028年ロータリー国際大会（2028年6月3日～8日）の開催地として、マニラ（フィリピン）を暫定的に選出しました。
- 2030年ロータリー国際大会（2030年5月25日～29日）の開催地として、シカゴ（アメリカ・イリノイ州）を暫定的に選出しました。
- 2023年R I国際大会（メルボルン）における新型コロナウイルスのための手続きを撤回しました。

-Rotary International

今後のR I国際大会

2023年5月27～31日

オーストラリア・メルボルン
（以下、予定）

2024年5月25～29日
シンガポール

2025年6月21～25日
カナダ・カルガリー

2026年6月13～17日
台湾・台北

2027年6月5～9日
アメリカ・ハワイ・ホノルル

統計

全世界ロータリアン総数

1,187,842人

クラブ数 36,904 クラブ

地区数 520 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 174,891人

クラブ数 11,185 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 442,221人

クラブ数 19,227 クラブ

国と地域 150 以上

2023年2月16日現在

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

R IやR I会長のSNSアカウントはこちら

国際ロータリー
@Rotary



ジェニファー・ジョーンズR I会長
@JenJonesRotary



野生型ポリオウイルス による症例数

掲載ウェブサイト：
G P E I（世界ポリオ根絶推進活動）
polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/（2023年2月27日現在）

		2023年	2022	2021	2020
常在国	パキスタン	0	20	1	84
	アフガニスタン	0	2	4	56
非常任国	モザンビーク	0	8	0	0
	マラウイ	0	0	1	0
世界合計		0	30	6	140



RI 指定記事

メルボルン国際大会

分科会の最大の魅力

5月27～31日に開催されるメルボルン国際大会では、リーダーとして耳を傾ける「リスニング力」を発揮する方法から、地域経済の再建を支援する方法まで、アイデアとインスピレーションを得られるさまざまな分科会に参加できます。ロータリー会員と各テーマのエキスパートが、ロータリー行動計画を実行する方法や世界の大きな課題に取り組む方法、会員基盤を多様化する方法、入会への関心を高める方法についてのヒントを分かち合います。

予定されているその他の分科会のテーマには、若い人たちの新しい視点を受け入れるための「逆メンタリング」、クラブに対する地域社会での関心を高める方法、ロータリー入会を誰にとっても実りあるものとする方法などがあります。

多様な分科会は、奉仕活動のアイデアを得るのにも最適です。若者の貧困脱却を支援するためのハイテクハブの活用、月経に関するタブーの打破、気候変動に対応するための植物性食品中心の食生活、強制労働・プラスチック汚染・栄養失調の撲滅などがあります。

国際大会ウェブサイトで全分科会の暫定リストを参照し、参加したい分科会をチェックしておきましょう。事前の登録は不要で、座席は先着順となります。

— Rose Shiling

国際大会の参加登録はこちら
convention.rotary.org/ja



RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

大きく考え、大きく行動を

画家のフィンセント・ファン・ゴッホは1874年、弟のテオに宛てた手紙の中で、次のようにつぶっています。「自然を本当に愛していれば、どこにでも美しさを見つめることができる」

ゴッホの絵画には、明快なヒマワリ、節くれだったオリーブの木、プロヴァンスの村の星月夜など、自然界への愛情が込められています。皆さんも自然を前にすれば、めでの気持ちを抑えることはできないでしょう。自然を愛するなら、それを大切にしたいと思うはずです。

4月はロータリーの環境月間であり、22日はアースデーです。この機会に、地域で道路掃除などのプロジェクトを行うことは素晴らしいことであり、変化をもたらすことでもあります。また、ロータリー財団の補助金を活用して環境のための大型プロジェクトを複数のクラブまたは地区規模で行うことも、考えてみてください。

クラブがより大きなプロジェクトで協力すればするほど、より多くのことが成し遂げられます。アメリカ・ペンシルベニア州とブラジルのロータリークラブは、グローバル補助金を活用してリオ・クラロ市の廃棄物回収業者協同組合にプラスチック処理設備を提供しました。ごみからリサイクル品を回収する作業員たちは、よりクリーンな環境づくりに貢献しながら、収入を50%増やし、協同組合を拡大させることができました。

「大きく行動する」とは、財団の大規模プログラム補助金の背後に流れる考え方の一つです。3～5年のプログラム期間中に支給される一口200万ドルの補助金によって、現場での活動が拡大され、長期的に持続可能な変化を生むことができます。2021～22年度に大規模プログラム補助金を受領した「ナイジェリアでの家族の健康のための協力プログラム」は、現在、同国の妊産婦と新生児の死亡率削減を目指して取り組みを進めています。

大規模プログラム補助金は、近年におけるロータリーとロータリー財団の最もエキサイティングな発展の一つであり、世界にインパクトをもたらすでしょう。投入される資金は、財団の総額からいえば比較的小さな部分です。また、より大きなパートナーシップを培うこともこの補助金の狙いであり、これには事業への共同出資者も含まれます。

ですから、今月は環境、グローバル補助金、大規模プログラム補助金について大きく考えてみてください。財団を通じてできる「良いこと」について、「星月夜」の空のような無限さを感じていただければ幸いです。

IAN H.S. RISELEY

2022～23年度ロータリー財団管理委員長

Illustration by Viktor Miller Gausa

新クラブ

沖縄首里 (2580・沖縄県)

2023年1月26日認可 会員数: 26人

例会日: 第1・3金 19:00

例会場: ホテル サンスイ那覇

事務所: 〒900-0015 那覇市久茂地

2-21-1-201 IJU (株) 内

会長: 田中久光 幹事: 長位好長

新インターアクトクラブ

西仙北高等学校 (2540・秋田県)

提唱クラブ 大曲

結成: 2022年12月8日

土佐女子高等学校 (2670・高知県)

提唱クラブ 高知ロイヤル

結成: 2022年11月28日

杵築 (2720・大分県)

提唱クラブ 杵築

結成: 2022年11月28日

ローターアクトクラブ終結

武南 (2770・埼玉県)

提唱クラブ 川口/鳩ヶ谷武南

結成: 2022年11月29日

那覇北 (2580・沖縄県)

提唱クラブ 那覇北

終結: 2022年12月10日

草津 (2650・滋賀県)

提唱クラブ 草津

終結: 2022年11月24日

宇部 (2710・山口県)

提唱クラブ 宇部

終結: 2022年11月10日

◆2023 - 24年度版ロータリー手帳

ご予約受付中 詳細は2月1日付で

ロータリークラブにお送りしたご案内

状をご覧ください。ご注文は、ロータ

リーの友ウェブサイトで承ります。

定価660円(本体価格600円 送料別)

◆訂正 本誌3月号横組みP35右段

表中、2023年の列は全て0に訂正。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2023年1月末現在)

地区	R C 数	会員数	22年1月末 会員数
第2500地区	66	2,247	2,218
第2510地区	69	2,426	2,436
第2520地区	77	2,093	2,157
第2530地区	63	2,228	2,245
第2540地区	40	1,123	1,123
第2550地区	48	1,645	1,673
第2560地区	54	2,008	2,036
第2570地区	50	1,582	1,589
第2770地区	74	2,346	2,362
第2790地区	82	2,723	2,683
第2800地区	49	1,518	1,527
第2820地区	55	1,860	1,847
第2830地区	40	1,114	1,124
第2840地区	45	2,052	2,073
第2580地区	71	2,929	2,847
第2590地区	52	1,865	1,890
第2600地区	52	1,861	1,921
第2610地区	64	2,511	2,536
第2620地区	74	2,881	2,847
第2630地区	73	3,086	3,070
第2750地区	98	4,566	4,557
第2760地区	84	4,665	4,688
第2780地区	67	2,321	2,269
第2640地区	65	1,600	1,632
第2650地区	96	4,325	4,351
第2660地区	78	3,495	3,483
第2670地区	74	2,897	2,917
第2680地区	70	2,546	2,596
第2690地区	65	2,945	2,948
第2700地区	60	3,116	3,111
第2710地区	72	3,179	3,139
第2720地区	74	2,373	2,397
第2730地区	68	2,352	2,358
第2740地区	55	2,111	2,102
34地区合計	2,224	84,589	84,752

日本のロータリー

会員数 84,311人

クラブ数 2,215

(左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750 クラブ数・会員数は、PBグループ9RC 278人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P7「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。22年1月末PBグループ9RC会員数277人。

地区会員数修正 3月号横組みP37(12月末)表中、2750:4,551人、2760:4,651人、2780:2,315人、2730:2,353人、34地区合計会員数:84,232、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数83,954人。

ご案内 左記一覧表は、3つの地域順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP35奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

5月号主要記事予定

横組み 特集 リーダーを育む青少年交換プログラム

縦組み その可能性、開く? 閉ざす?

東京大学大学院教授/医学部附属病院 ゲノム診療部部長 織田克利

この人訪ねて 麻生菜穂美さん(仙台南・白石ロータリー衛星クラブ)

Rotary



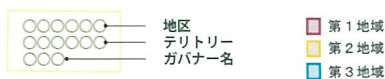
◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

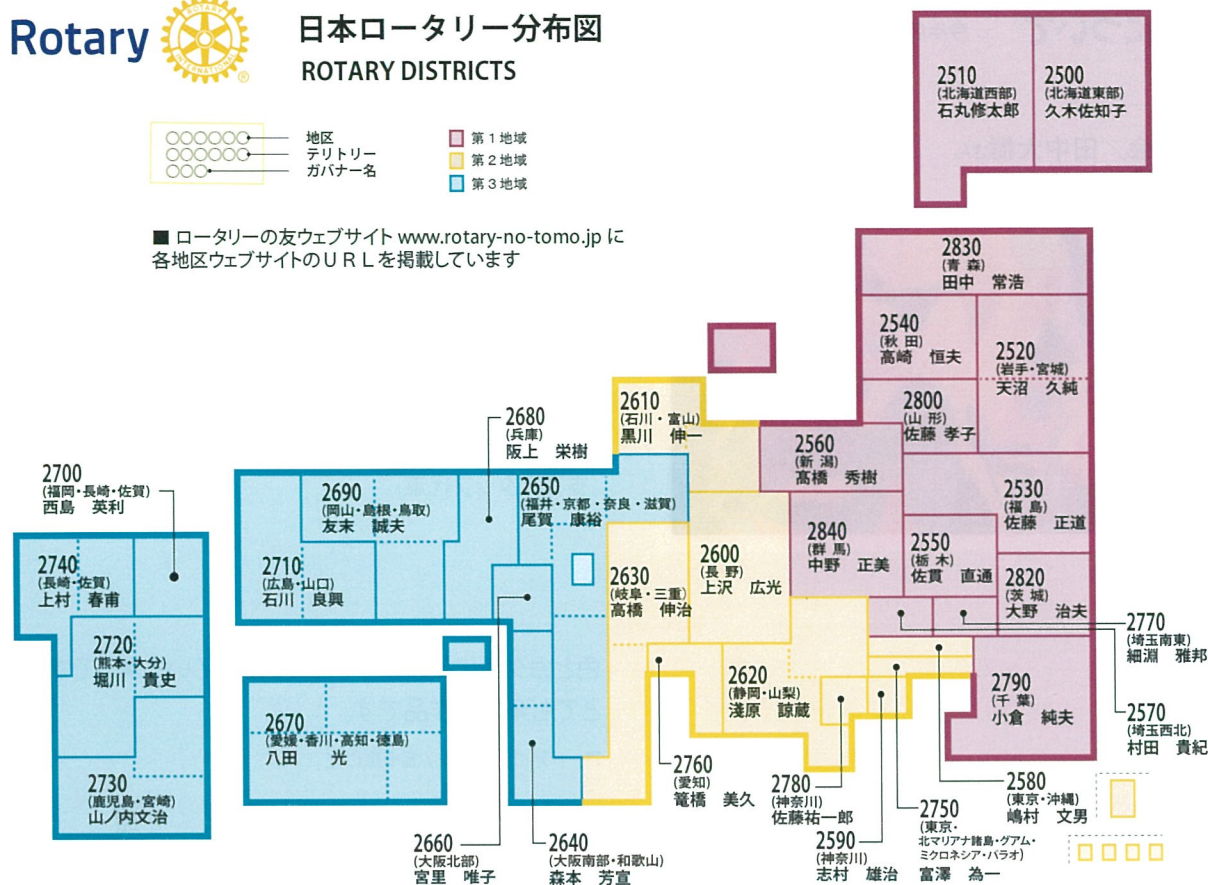
Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



■ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に
各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左エ門 (甲府)
副委員長 鈴木 一作 (寒河江)
R I 理事 佐藤 芳郎 (岡山南)
特別顧問 片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)
顧問 矢口 信哉 (東根)

顧問

小林聡一郎 (甲府北)
塚崎 寛 (長崎中央)
栃木 一夫 (東京北)
宮崎陽市郎 (東京三鷹)
相談役 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
地区代表委員
2500 井内 正樹 (旭川西)
2510 伏木 淳 (札幌西)
2520 藤原 繁 (盛岡南)

2530 星 富士雄 (喜多方)
2540 山本 隆弘 (秋田港)
2550 天川 主税 (宇都宮南東)
2560 小林 悟 (新潟)
2570 齊藤 勇司 (鶴ヶ島)
2770 山内 一浩 (浦和)
2790 中澤 雅彦 (松戸)
2800 菅原 成規 (鶴岡)
2820 菅原 俊 (つくば学園)
2830 石川佳共子 (青森)
2840 岡部 幹雄 (前橋)

2580 佐藤 文則 (東京四谷)
2590 伊藤道一郎 (川崎南)
2600 小林 晃 (須坂五岳)
2610 芝田 実 (富山南)
2620 成田 伸行 (長泉)
2630 山田 秀夫 (岐阜)
2750 金澤 洋 (東京新橋)
2760 尾本 和弘 (名古屋東南)
2780 端山 創之 (藤沢西)
2640 梶谷 知樹 (和歌山北)
2650 赤井 紀之 (近江八幡)

2660 青山 快玄 (大阪北梅田)
2670 真屋 正明 (高松北)
2680 木本 玲子 (宝塚)
2690 福原 徹 (津山)
2700 藁田三三男 (小倉南)
2710 戸倉 茂雄 (徳山)
2720 山角 智秀 (熊本西橋)
2730 尾形 栄 (延岡)
2740 牟田 清敬 (佐賀)
編集長 野崎 恭子

月刊 ロータリーの友

第71巻 4月号

2023年3月31日印刷
2023年4月1日発行

定価 275円
(本体価格 250円 送料別)

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人 ロータリーの友事務所

■社員 佐藤 芳郎 (岡山南)
嶋村 文男 (東京東江戸川)
富澤 為一 (東京品川)
佐藤祐一郎 (津久井中央)
宮里 唯子 (茨城西)

■理事会

代表理事 高野孫左エ門 (甲府)
理事 鈴木 一作 (寒河江)

理事 片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)
矢口 信哉 (東根)
小林聡一郎 (甲府北)
塚崎 寛 (長崎中央)
栃木 一夫 (東京北)
宮崎陽市郎 (東京三鷹)
横山 武志 (東京北)
恵川 一成 (大宮シティ)

理事 羽田 伊助 (東京目黒)
慶野 保夫 (小山中央)
野中 茂 (川崎)
榊原 一久 (東京豊島東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
野崎 恭子
監事 宮嶋 康明 (新千歳)
高野伊久男 (横浜西)

■職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
副所長 渡辺 剛
編集長 野崎 恭子
編集 稲川やよい
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
管理 富澤 美子
半田 弥生
草野 淑美

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

表紙について — 今年度は多才な障害者アートをお届けします

イラストレーション

にじの会／田中大樹さん
東京都三鷹市



「木の葉」

木の葉のまわりに、
パズルのピースをはめ込むように、
いろんなカタチをちりばめました。

(支援スタッフ代筆)

色とカタチにリズムがあって、踊っているようです。
とても楽しい作品です。

アートディレクション／五十嵐仁之

パズルdeロータリー 1月号の答え

正解は

「開運招福」

道 → 運

間 → 開

社 → 福^{ひとくちだ}

指 → 招^{かたなくち}

■解説

文の最初の漢字を変化させる。「道」の「首」の部分を「軍」にして「運」。「社」の「土」の代わりに「一口田(ひとくちだ)」で「福」。「間」の「日」の代わりに神社の鳥居のような形を入れて「開」。「指」の「ヒ日(ひにち)」の代わりに「かたなくち(刀口)」を入れて「招」。この4文字を並べ替える。

応募総数 131人 正解者 122人

当選者(敬称略・順不同)／猪狩佳亮(川崎大師RC)、森本真二(宇和島RC)、松本耕作(金沢RC)、中野忠浩(分水RC)、坂野弘(岡崎東RC)、永井敬裕(姫路RC)、吉野英樹(佐世保中央RC)、藤原健(福知山RC)、傳建良(HYOGOロータリーEクラブ)、郷昭裕(宇都宮さつきRC)

◆P31 詰め将棋の答え◆

▲2一馬△同玉▲2二香△1一玉

▲2三桂△同竜▲3一竜まで

7手詰め

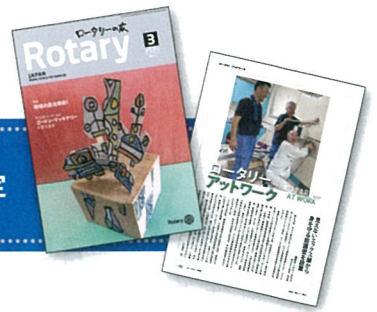
この問題に関するお問い合わせは、往復はがきに、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、〒151-8516 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9(公社)日本将棋連盟普及課ロータリーの友詰め将棋係までお送りください。

5	4	3	2	1
		竜	王	
			香	皇
			馬	

【持駒】なし

◆解説◆

初手▲2三桂は△同竜▲3一竜△2一歩で、また▲4四馬は△3三歩でいずれも失敗。▲2一馬～▲2二香の打ち替えが好手順で、最終▲3一竜となって▲2二香が△2三竜の利きを遮っており、詰みとなる。



ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定

友愛の広場 ★

- ・ エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内 写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★

- ・ ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、地区、インターアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 字程度（必ず活動日を入れてください）

写真：集合写真、カメラ目線の撮影以外で、活動の様子が分かるもの

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★

- ・ 紹介内容は写真編と同じ。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：600 字以内 写真：あれば添付（写真編に同じ）

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・ 1 人 1 カ月にはがき 1 枚 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。歌壇・柳壇は、友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

- ・ 会員お勧めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

うちの子 ★

- ・ 自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内（ペットの名前を明記してください）

写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★

- ・ 2 種類の問題（数独、パズル）を毎月順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

- ・ 会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

声 ★

- ・ 『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内。対象記事を明記してください。

★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION

- ・ ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

- ・ ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

- ・ 「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page

www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

声

1月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】
『ロータリーの友』表紙

【感想】雑誌の顔でもある表紙を広げ、しばらく眺めていたら癒やされました。宇和島RC 渡部 太輔

【対象記事】
特集◆あなたが「つくっている」ものは? —私のブライド、その仕事— (横P 11~21)

【感想】自分の職業を見つめ直すきっかけになりました。私だったら何書こう? 他の会員にも聞いてみようと思います。大月RC 鈴木 龍子

【対象記事】
特集◆あなたが「つくっている」ものは? —私のブライド、その仕事— (横P 11~21)

【感想】各ロータリアンの仕事に対する生きざま、誇りを感じることができました。直方RC 赤間 功

【対象記事】
特集◆あなたが「つくっている」ものは? —私のブライド、その仕事— (横P 11~21)

【感想】さまざまな職業の力を集結するロータリーの端緒を、所属クラブ以外で知ることはないので、良かったと思います。改めて、連帯感と責任感を感じました。佐世保中央RC 吉野 英樹

【対象記事】
特集◆バックナンバーでたどる『友』70年1990~ (横P 30~39)

【感想】過去の活動がよく分かり、参考になります。同特集の第1回と第2回とともに、素晴らしい歴史を感じさせてもらいました。三条北RC 齋藤孝之輔

【対象記事】
よねやまだより。米山から世界の町へ⑨ ラオス・チャンパスック (横P 40~41)

【感想】世界遺産や料理の写真など、とても印象に残りました。東となみRC 太田 貴也

【対象記事】
フードフォーソート⑦「佳き予感」 (横P 42~43)

【感想】知らない雑煮がいっぱい。新潟の親子雑煮が「食いて」。

半田RC 平林 伸康

【対象記事】
友愛の広場◆富良野RC・松田英郎氏の「バイクで広がる、親睦グループの輪」 (縦P 19)

【感想】還暦を過ぎて大型バイクの免許を取り、憧れのハーレーダビッドソンを購入。ツーリングができるほど乗りこなせていないので、記事を読み、うらやましく思ったのと、しっかりと練習しようと改めて思いました。宇部RC 古谷 方正

【対象記事】
スピーチ。村山恵一氏の「人間とAIが共生する職業の近未来のカたち」 (縦P 4~8)

【感想】文中の「人工知能やデータサイエンスの世界でも、倫理教育をきちんと位置付ける時に来ているということですね」に全く同感です。倉敷東RC 遠藤 堯之

【対象記事】
この人訪ねて。宮之城RC・坂口茂樹さん (縦P 9~12)

【感想】あの「鬼滅の刃」で、会員企業の毛筆フォントが使われているとは! 福知山RC 藤原 健

【対象記事】
ロータリーアットワーク文章編◆大村RCの「元プロ野球選手から学ぶ諦めない心」 (縦P 26)

【感想】横田慎太郎元選手が元気で頑張っておられるのが分かり、阪神ファンとしてほっとしました。姫路RC 樋口 正憲

●本文150字以内 本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです!

外国人講師の計9人との交流会です。

前半は留学生らが3分ずつ、母国について日本語で誇りを持って紹介。「機会があればぜひ訪ねてください」との言葉もあり、言葉をかけられた子どもたちが、将来どのように行動してくれるか期待せずにはいられません。

後半は9グループに分かれ、留学生らを囲んでのフリートークとしました。口数も少なく静かなスタートでしたが、慣れてくるに従い、スムーズな会話や質問ができるようになり、終了間際になると、子どもたちは自ら近寄っていつ、思い思いに話しかけるまでになっていました。

地域で外国とのつながりを見いだし、ロータリーが推進するDEE（多様性、公平さ、インクルージョン）やSDGsにもつながる内容であったと、クラブでは思っています。

若者の居場所づくり支援 ダンスマットを寄贈

東京板橋セントラルロータリークラブ

第2580地区・東京都

板橋区では中高生ら若者の居場所づくり事業として、「まなぼーと成増アイ・ユース」と名付け、ダンスや演劇、自主学習などができる施設内



寄贈したダンスマットを設置

スペースを設けています。当クラブから担当者にはアリンギを行ったところ、若者の中には単なる不登校というだけでなく、虐待によって心的外傷を受けた子や、そもそも小中学校に通ったことのない子もいると知りました。

家庭や学校に居場所を見いだせないそうした若者の中に、i-youthでは熱心にダンスなどに取り組んでいる人が少なくないとのこと。一方で、施設の床に老朽化した部分があるなど、十分に練習ができない実情も耳にしました。

そこでクラブは地区補助金事業として、彼ら彼女らが不安なく練習できるよう、1月27日にダンスマットを寄贈し、区の職員らと共にマットを設置しました。その後、施設の所長からお礼

の言葉を頂いたのに続いて、この施設を利用している、大学のダンスサークル部員や女子中学生などによるダンスパフォーマンスを鑑賞。体を動かし、ダンスで表現することは、彼ら彼女らの自信、自主性にもつながっていると感じました。

（茂木正光・記）

会員主催のイベントを 入会への足がかりへ

大宮中央ロータリークラブ

第2770地区・埼玉県

当地区で今年度、地区内グループ合同の奉仕活動が推奨されているのを受け、当クラブは雨海賢一会員の税理士法人が2月3日に開催した「第16回経営研修セミナー」への参加を、地区内各グループのロータリアンに呼びかけました。主催者である雨海会員は元国税局査察部（通称・マル査）の職員で、税金を徴収する立場から適正に納めるよう指導する税理士に転身。開業当初は顧客の獲得にとっても苦労したようで、思いついたのが年12回の「経営研修セミナー」の開催だったそうです。

当日は一般参加を含め72人が参加。まずは名刺交換や自己紹介の時間を設け、招待講師による講演へ。今回は鑑定士の松田敦見（アツミ）氏が、NHK大河ドラマ「どうする家康」で話題の「徳川家康」について語りました。その後は雨海会員による、恒例の職業奉仕講話「暮らしの税情報」と続きました。



一般参加のセミナーを会員増強にも活用

毎開催の2〜3カ月前にチラシを作り、地域の各企業にポストイン。名刺交換や自己紹介から互いの仕事や人柄を知り、取引につなげた人もおり、最近参加者が増え、運営維持のため参加費を徴収するまでになりました。私も過去数回出席しています。

また、今年度はセミナーへの参加がきっかけで、当クラブに入会した人がいます。ロータリアンが主催するイベントを通してロータリーを知り、身近にあるクラブへの入会につなげる。今後こうした事例が増えればと期待しています。

（見富清一・記）



ゲームを通してSDGsを学習

る第2期「かながわSDGsパートナー」に登録。20年には厚木市内の国道交差点にSDGsの大型啓発看板を設置し、21年には厚木市と愛川町、清川村の全小中学校へ、各教育委員会を通じ関連本を寄贈。昨年は厚木市が推奨する第1期「あつぎSDGsパートナー」にも登録しました。

今、地球上で起きている危機に対し17の目標を掲げ、30年までの達成を目指すSDGsについて、今回はボードゲームを通して学んでもらおうと事業を企画。そのためのワークショップを全国展開している組織「サステイナブルアカデミー」から講師4人を迎え、ゲームを通して、人類が地球で暮らし続けていくための課題と、その解決方法を考えました。

参加者は幼稚園児から小中高生と保

護者、行政の担当部署の職員と当クラブ会員も加わり、総勢60人で2時間余を夢中になって過ごしました。計2ゲーム中、1ゲーム目の反省を踏まえ、2ゲーム目は成功に導くなど、各テーブルとも大変盛り上がりました。小学生たちの前向きな発言に驚かされるなど、今回の目的に掲げた「次世代のリーダー育成」への実感も得られました。

イベント中、ロータリーが青少年を対象に行っている奨学金制度についても触れました。将来、参加者の中から奨学生として再会できる子がいるかなと、楽しみができました。

クリスマスドロップ作戦に参加しました

八潮ロータリークラブ
第2770地区・埼玉県

国際奉仕活動として「クリスマスドロップ作戦」に参加しました。クリスマスドロップ作戦とは、アメリカ空軍のボランティアが、西太平洋ミクロネシア諸島の50以上の島々に空中から援助物資を投下する活動です。1952年から毎年12月に行われており、アメリカ国防総省の人道目的の空輸活動としては最も歴史が長いそうです。

グアムサンライズ・ロータリークラブ(RC)から声をかけてもらったの



援助物資の箱詰め作業に参加

をきっかけに、参加することになりました。物資調達資金として、当クラブから1000ドルを寄付することにし、全会員が参加できるよう11月1日の例会内でオンライン贈呈式を行いました。会員は「END POLIO NOW」のTシャツを着用し、八潮市長にもゲストで参加してもらいました。

現地では、グアムサンライズRCの会員に加え、グアムのアンダーセン空軍基地のクリスマスドロップ作戦の実行委員長が参加しており、その贈呈式の様子を視聴しました。オンラインではあったとはいえ、多くの会員に感動が伝わったと思います。

さらに、12月4日には会員8人でグアムを訪れ、現地会員と、同空軍基地で援助物資の箱詰めをしてきました。今回の国際奉仕活動を通じて多くの人

子どもたちの国際交流に一役

高松東ロータリークラブ
第2670地区・香川県

たちと関わりが持てた喜び、歴史ある人道支援に携われた後の達成感から、語り尽くせないほどの感動を得ました。これもロータリーであるからこそ経験です。改めて、ロータリアンで良かったと思いました。(高橋倫代・記)



留学生と奨学生たちが交流

当クラブは1月19日、高松市立円座小学校の6年生100余人を対象に、地区補助金を活用し、子どもたちがグローバル化する社会に適應できるよう支援する事業を行いました。具体的には、中国やベトナムなど4力国から留学中の米山奨学生7人と、語学学校の

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介。600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

聞こえないアスリートへの理解促進を目指して

東京田無ロータリークラブ

第2580地区・東京都

12月18日、全国ろうあ者卓球リーグ戦大会（個人戦）が、当クラブの地元・西東京市で開催されました。この大会運営のサポート役を務める元卓球日本代表選手で、（一社）スマイル育英会代表理事の山本恒安氏に以前、例会の卓話をしていただいた縁から、今大会をクラブとしてサポートすることになりました。大会は、ろうあ者との親善や、ろうあ者の卓球の普及や強化などを目指しており、耳栓をすることで健聴者も参加できます。

デフアスリートとは、聴覚に障害のあるアスリートたちのことであり、彼らろうあ者自身が運営するスポーツ国際大会の一つに、デフリンピックがあ



健聴者とも分け隔てなく対戦

ります。コミュニケーションは全て国際手話によって行われ、競技はスタートの音や審判の声による合図を視覚的に工夫している以外、オリンピックと同じルールで行われます。

2025年には、東京でデフリンピックが開催される予定です。パラリンピックと比べてデフリンピックへの注目度、理解度は低く、デフスポーツに対する理解はまだ十分ではありません。練習環境の整備や大会開催のための支援不足など、多くの課題を抱えています。

今回のように、デフリンピック種目の一つである卓球の大会を支援することで、彼らに対する理解が進み、東京でのデフリンピックが大いに盛り上がるきっかけになればと願っています。

(新井浅浩・記)

もったいないを ありがとうへ

大和高田ロータリークラブ

第2650地区・奈良県

食品や燃料価格の相次ぐ高騰で出費がかさみ、特に子育て世代は節約に追われていると聞きます。生活困窮者を支援する他団体でも、企業や個人からの寄付が減るなど活動への支障が出ているそうです。当地域にあるフードバンクでは、個人からの食品寄付が半分ほどに減ったと悲鳴を上げています。

そこで、当クラブは大和高田市と香芝市、葛城市、広陵町の3市1町の社会福祉協議会と連携し、生活困窮者支援として、11月29日と12月6日の各例会日に「フードラン」もったいないをありがとぅに変えるプロジェクト」を実施。会員から食料や寄付を募りました。

支援品の条件は、賞味期限が1カ月以上あり、未開封で常温保存が可能な乾物やお米。これに加え、子どもたちに少しでもすてきなクリスマスを過ごしてもらおうと、各個人に行き渡るようデコレーションしたお菓子の詰め合わせを用意。12月24日、各協議会の決めた寄贈先へと届けました。

利用した人たちは「主食の他にお菓



子どもたちにお菓子の詰め合わせを手渡し

子ども頂き、子どもたちも喜んでいました。いつか家が寄付する側になれるよう頑張ります」「皆さんの温かい気持ちが届き、本当にうれしく思います」など、多くの声を頂戴しました。クラブにとっては、奉仕の理想を実感できた活動でした。

SDGsを ボードゲームで学ぼう!

本厚木ロータリークラブ

第2780地区・神奈川県

2月4日、地区補助金を活用し「ボードゲームで学ぼう! SDGs」と題したイベントを開きました。

当クラブは2018年から少年野球への支援を通してSDGsへの取り組みを開始。19年に神奈川県が推奨す

ROTARY AT WORK



手作りミニ門松で慈善活動
 〈武義高生徒会IAC〉
 ユニセフへの寄付を目的に、自分たちで作ったミニ門松を販売する活動を行っている。5年ほど前から、収益の一部をポリオプラスの募金へも寄付している。今回は近隣の小学生60人も参加し、制作に携わってもらった。出来上がった門松は12月28日に地元の道の駅で、提唱する美濃RC会員と一緒に販売。4万2650円の収益があった。
 (第2630地区 岐阜県)



お正月KIDSエコイベント
 〈秋田北ミモザロータリー衛星クラブ〉
 秋田市環境部の協力を得て小学生を対象に、エコに関するイベントを実施。ペットボトルキャップを持ち寄り、ゲームを使って楽しみながら、ごみについて学んだ。保護者もごみに関するクイズに挑戦し、エコバッグを一緒に作ることで、親子間のコミュニケーションも図れて好評だった。地元新聞の取材を受け、公共イメージの向上にもつながった。
 (1月4日 第2540地区 秋田県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

初釜例会

〈松江しんじ湖RC〉

茶所として知られる松江の茶の文化を、地元在住の外国籍の人にも楽しんでもらうことを企画。新年恒例の初釜例会に松江市役所で国際交流員を務めるアメリカ、フランス、韓国、中国、アイルランドの出身者を招いた。クラブ会員の指導のもと、茶の作法を学んで、抹茶とお菓子を楽しんだ。地域住民と交流を深め、若い会員にとっても茶を学べる良い機会となった。
 (1月17日 第2690地区 島根県)



ROTARY AT WORK

住民がくつろげるようベンチを寄贈〈和泉RC〉

「市民が集う公園のような市庁舎」をコンセプトに、和泉市の新庁舎が完成した。オープンを前に、地域の人たちがゆったりとくつろげるようにと、ベンチを寄贈。より多くの住民に利用してもらおうと、ベンチは飲食物販棟やバス停に近い広場に設置した。
 (1月18日 第2640地区 大阪府)



ロータリーの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK



米山親善大使、サンタになる

〈鰺ヶ沢RC〉

米山親善大使のウォーターズ・カレン・ジュリアさんは毎年、日本でその年被災した地の子どもにクリスマスプレゼントを届けている。今回は、昨年8月に豪雨被害を受けた鰺ヶ沢町の舞戸保育園の園児たちへ、手作りのプレゼントを届けた。一人一人に渡されたプレゼントに園児たちは笑顔いっぱい。その様子を見たカレンさんは「来年は行く所がないのが一番いいのだけれど」と語っていた。

(12月22日 第2830地区 青森県)

ROTARY AT WORK



中学生サミット開催

〈福井北RC〉

福井市で「中学生サミット」を開き、市内23校から生徒代表42人が参加した。会員19人を交え、グループに分かれて「より良い人間関係づくりについて考える」をテーマに、さまざまな意見を出し合った。あいさつ運動やレクリエーションの充実など、各グループで発表される内容が、ロータリーでの活動ともつながることに会員一同驚き、同時に納得もした。

(12月26日 第2650地区 福井県)

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK

桃太郎が成敗!?
吉備津神社でポリオ根絶祈願

〈岡山RC/岡山中央RC〉

桃太郎の物語の起源とされる話が伝わる吉備津神社へ、2クラブの会員有志ら25人で初詣に訪れ、ポリオ根絶祈願を行った。会員の宮司からは、新年を祝い、丁寧な祝詞も上げてもらった。

(1月10日 第2690地区 岡山県)



「春日の森書初会」を支援

〈海南RC/海南東RC/海南西RC〉

元日に海南市の春日神社で開かれる書き初め会に協賛している。筆を使う紀州古代墨席上書初会(第28回)と鉛筆による春日の森硬筆席上書初会(第27回)とに分かれ、対象は小学生。今回は計548人が参加し、入賞者にはクラブを含む協賛団体から、賞と記念品などが贈られた。

(1月1日 第2640地区 和歌山県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



釧路ベイRC杯将棋大会 開催

〈釧路ベイRC〉

「釧路からプロ棋士の発掘を」を合言葉に、2020-21年度から将棋大会を開いている。昨年度同様、地域の青少年だけでなく若男女22人が参加し、日頃の腕を競い合った。コロナ禍でも安心して対戦できるよう、クラブで飛まつ感染対策のためのアクリル板を設置。参加者は対局に集中でき、勝敗に一喜一憂していた。

(12月18日 第2500地区 北海道)

ROTARY AT WORK



みんなであそぼう 「スポーツ百貨店」

〈宝塚RC〉

走る、投げる、打つ、蹴るといったさまざまな動作を、運動を通して子どもたちに経験してもらおうと「スポーツ百貨店」と銘打ったイベントを宝塚市体育協会と共催。幼稚園児の年長から小学4年生が対象で、今回で9回目を迎えたが、毎年応募者多数で抽選になるほど。卓球とサッカー、野球、テニス、少林寺拳法、新体操、バスケット、陸上の8種目全てが体験でき、子どもたちにスポーツの楽しさを伝える取り組みとなっている。

(1月9日 第2680地区 兵庫県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

インターアクト結成 50周年の記念植樹

〈広島修道大学ひろしま
協創中学校・高校IAC〉

クラブ結成50周年を記念し、校内で桜の植樹を行った。それに先立ち、提唱クラブ・広島西RCの会員も参加して記念式典を挙行。広島修道大学長の講演の他、献血の呼びかけや地域清掃、ポリオ根絶募金など、これまでの活動報告を行った。

(12月10日 第2710地区 広島県)



ROTARY AT WORK

子ども食堂のクリスマス イベントを支援

〈宇佐2001RC〉

地域の子どものためのイベント「クリスマスガチャが行く」に応援参加。朝10時から午後2時まで、会員たちは運営に苦勞しながらも、さまざまなゲームや催し物で子どもたちの笑顔を引き出すことができた。参加者も前回より大幅に増え、今後とも物・心両面で支援していこうと会員一同誓った。

(12月18日 第2720地区 大分県)





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

本の再生事業で インターアクターが活躍

秀岳館高校・やつしろ・八代白百合学園高校 I A C
第2720地区・熊本県

八代市は昨年5月、国から「SDGs未来都市」に選定されたことを受け、1月21日に「やつしろSDGsキックオフシンポジウム」を開催しました。その際、八代市内にある秀岳館高校、八代高校・中学校、八代白百合学園高校の3校のインターアクトクラブの代表が、八代市内の高校10校のSDGs（持続可能な開発目標）に関する取り組みを調査して発表しました。インターアクターたちは、市民向けにインターアクトクラブの概要についても説明し、文化面でのSDGsとして、地域の祭り「八代妙見祭」を次世代に継承すべく、制作した動画の放映を行いました。この動画は、インターアクターが民間企業と共同して撮影・編集したものです。

併せて、身近なSDGsを推進するため、初めて3クラブで共同事業を実施。事前に各校で生徒や先生から不要となった小説や絵本、学習書を回収し、シンポジウム会場で本と引き換えに寄付を募るという内容で、その名も「RE BOOK PROJECT」。集まった資金は、教育や健康の分野で活用してもらえるよう、ロータリー財団とユニセフに寄付しました。

当日は多くの市民からたくさんの募金が集まり、「身近なSDGsの取り組みとしてとても良い」「高校生が頑張っている姿を見て自分たちも頑張ろうと思った」「本は早速、子どもが喜んで読んだ」などの感想をもらい、取り組みの発表も含めて、インターアクトの可能性や、活力を地域にアピールできました。八代市からも各クラブの活動への期待と、インターアクターに対する感謝の言葉を頂くことができました。

（八代南RC 富晃之介・記）

例会出席率、会員の高齢化に伴う世代交代への対応、公共イメージ向上対策、若い人が入会するクラブづくりについて、アドバイスも頂きました。ガバナーは、このまま何の対策も打たなければ、数年先は会員が減少し、クラブの合併などへの道へと進むことは必至と、地区としての対応に苦慮されているようでした。

私は最近、合同公式訪問の常態化にもロータリー組織の危うさを感じています。私が合同公式訪問の存在を初めて知ったのは2003年。当時は単独訪問が主流でしたが、ある年度、ガバナーから「合同公式訪問の地区からお願い」として、「次年度、次々年度ガバナーと相談して合同公式訪問を決めた」と通達されました。「全クラブを一つずつ訪問すると、訪問が終わる頃には次年度の準備になってしまおう」とのこととで、「クラブの問題点について相談があれば、いつでも個別で伺います」とも言われました。

R I 細則「ガバナーの任務」には「個々のクラブあるいは複数クラブ合同の例会への公式訪問を行うこと」とありますが、私は、ガバナーが個々のクラブ例会に直接訪問し、クラブの現状や問題点を話し合うことこそ、ロータリーにとって重要だと思っています。多くの会員にとって、その年度のガバナーと初めて会う機会。その英知を分け与えていただきたいのです。

クラブ強化には、必ずしも合同例会が唯一の方法ではありません。ロータリーは一つ一つのクラブの存在と、親睦と奉仕が最も大切。ガバナー、ガバナー補佐の訪問が、今後の各クラブの発展につながるこそ、今、求められていると思います。皆さまのロータリークラブの今

後の展望について、聞かせていただけるとありがたいです。
(第2650地区 福井県 農業)

わがクラブの チャンピオン

尼崎 田中 良三

創立72周年の尼崎RCには現在、ボクシングのチャンピオンの会員がいます。

日吉二郎^{にきふ}会員（損害保険会社支社長）がその人。タイトルの正式名称は「R 50日本スーパーフェザー級チャンピオン」。30歳以上のボクシング経験者（現役プロは除く）対象の大会「ザ・おやじファイト」の、50代の部の優勝者です。現在54歳の、バリバリ壮年のチャンプロータリーアンです。

通常は週末、1日に10^{キログラム}以上のロードワークをこなし、スーパーフェザー級のリミット体重である60^{キログラム}の体重維持に努め、本番に備えてきました。そのかいあって、試合前の計量も何なくパス。



チャンプロータリーアン、見事勝利！

そして昨年11月13日、東京で行われた防衛戦に、クラブを挙げて応援に行きました。皆が見守る中、ロータリーのロゴと当クラブ名の入ったワッペン入りのトランクスを身に着け、わがクラブが誇る貴公子の強者は、見事に勝利。2018年以降、4年連続の快挙です。

(第2680地区 兵庫県 司法書士)

Annotation

福島喜三^{きさん}次（1881～1946） 佐賀県有田町出身。1915年にダラスRCに入会、20年に帰国。同年、米山梅吉と共に日本で初となる東京RCを創立、初代幹事を務める。21年に大阪に転勤し、22年、大阪RCの創立会員に。23年に関東大震災が発生した際には、クラブ幹事として世界各国からの救援物資を東京へ輸送するなど、大活躍しました。（参考『友』1963年11月号「福島朝子」夫 福島喜三のこと。なお、名前の読み方は「きそじ」「きさじ」と2説があります。ガバナーの任務 R I 細則第16条参照。公式訪問については以下の通り。「(i) 個々のクラブあるいは複数クラブ合同の例会への公式訪問を行うこと。その際には、以下を行うため、ガバナーの出席が最大限の成果を生むような機会を選ぶようにする。1. ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。2. 弱体および問題のあるクラブに特別な関心を払う。3. 奉仕活動への参加に対するロータリアンの意欲をかきたてる。4. クラブの定款および細則が、組織規定を順守していることを確認する。規定審議会開催後は特にこれを行う。5. 顕著な貢献をした地区内のロータリアンを、ガバナー自ら表彰する。」（2022年手続要覧）より）

船上で、石垣RCとの 姉妹クラブ締結式

東京上野 長岡 信裕

当クラブは、2019年1月から友好クラブを結んでいた沖縄県の石垣RCとの姉妹クラブ締結式も兼ねて、22年11月18～20日、石垣島への親睦旅行を開催しました。

会場は石垣RC元会長・森田安高氏が経営する(有)安楽観光の大型高速船「いりかじ」の船内。締結式の前には、石垣島のサンセットクルーズを楽しみました。残念ながら曇り空のため、サンセットを見ることはできませんでしたが、



締結式のアトラクションで

心地よい石垣島の風を感じながらの、最高のクルージングを楽しむことができました(至高のサンセットを拝むには、石垣島に何度も足を運びましょう！)。

締結式では、両クラブの多くの会員が見守る中、石垣RCの大浜勇人会長と東京上野RC会長の私が互いに記念品を交換。石垣RCからはリュウキュウマツを材料に使った時計、東京上野RCからは桜や海をデザインした盾を贈り合いました。そして姉妹クラブ締結書に署名。これからの両クラブの大きな発展を予感させる瞬間でした。また、特別会員である石垣市長の中山義隆氏もお祝いに駆け付けてくださいました。

その後、船上懇親パーティーが開催され、両クラブの会員が友好を深めながら、ゆったりとしたひとときを過ごしました。今後は、共同での奉仕活動も模索していきたいと思っています。締結式の準備、そして最高の設えをしてくださった石垣RCの皆さん、本当にありがとうございます。今後とも末永いお付き合いをよろしく願います。

(第2580地区 東京都 飲食業)

ガバナー合同公式訪問 の見直しを

福井西 中村 敏雄

今年度、初の女性国際ロータリー(RI)会長が誕生しました。このように、RIは今後大きな組織改革を図っていくようです。

ところで、ロータリークラブの会長・幹事に

うちの子



キビタイボウシンコのライムちゃん。室内を自由に飛び回り、「ライムちゃん」「おはよ〜」「お利口な〜」「おうちにかえるよ」など、お話しします。南米アマゾン川流域原産で全長約35cm、体重約400g、平均寿命は40年以上です。

奥村 元一(大分県・日出RC)

とって大きな行事の一つにガバナー公式訪問があります。当クラブでは、昨年11月10日に行われ、尾賀康裕ガバナーによると、地区内96クラブ中、94番目の訪問先とのことでした。公式訪問前のガバナー補佐とのクラブ協議会は、各委員会の事業計画やクラブの抱えている諸問題について事前に会員から質問内容を提出してもらい、それに対して協議会当日、ガバナー補佐から回答を頂くというかたちで進めました。

公式訪問の午前中に行ったガバナーと理事役員との懇談会では、このクラブ協議会での質問内容や会員増強対策、RIの動向なども話題となりました。またガバナーから他クラブの事例を紹介されるなど、意見交換の絶好の機会となり、大変有意義な時間でした。



後輩と共に謡を披露する横山会員（右から2番目）

会の英会話クラブには、80歳を超えても辞書を持参し、積極的に参加しています。また、能楽師が当クラブの会員となったことから、夜間に行われる謡の稽古にも参加。私たち後輩と共に東京・銀座の観世能楽堂で、その成果を披露したこともありました。このように、常に行動が若々しい横山君は、われわれ後輩の模範です。

その横山君が卒寿を迎えるということで、11月9日の例会で夫人とお孫さん、めでた高崎南RC会員の工藤恵君、そして高崎北ローターアクトクラブの会員3人の参加を得て、お祝いをしました。

例会では横山君の入会当時から現在までの写真映像化して披露。クラブからはお祝いの品

として、ネクタイと卒寿のちゃんちゃんこを贈りました。

これからもわれわれの目標として、いつまでも元気に過ごしていただけるよう願ってやみません。

（第2840地区 群馬県 舗装工事）

先輩！ 見てますか？

岩内 吉田 栄治

昨年12月8日、クラブの年次総会を懇親会付で開催しました。開催は、昨年の『日経MJ』のヒット商品番付で西の横綱に選ばれた「3年ぶり」と、成田賢一会長があいさつ。特にこの2年間、新会員は増えたものの、歓迎会や親睦を深める夜間例会などが開催できずにいたため、久しぶりの懇親会は大いに盛り上がりました。宴もたけなわ、最後に控えめな「手に手つないで」の合唱の後、川崎孝之次年度副会長が締めあいさつをしました。

実は、当クラブは次々年度会長に西川恵美子会員がノミネートされており、クラブ初の女性会長が誕生することになっています。残念ながら、当クラブでは女性会員がなかなか定着せず、西川会員は3人目で、現在唯一の女性会員です。そのことに関して、川崎氏は「前田先輩がいたらどんなに喜んだことだろうか？」と、会員に問いかけました。

故・前田総会員は、当クラブの最古参の会員で、当初は女性会員の入会に対して厳しい意見を持つ人でした。しかし、クラブ初の女性会員



懇親会であいさつする西川会員

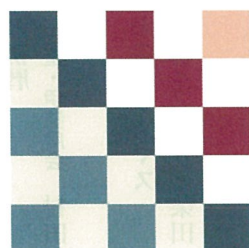
が誕生してからは分け隔てなく接し、夜間例会でも破顔でコミュニケーションを取っておられました。

そんな前田先輩は2020年、突然の病に倒れ、あつという間にクラブを去っていきました。いわゆる「漢」と呼ぶにふさわしい、真つすぐな心の持ち主。気持ちでぶつかれば、ちゃんと応えてくれる人。だからこそ、そんな先輩が今もしこの場にいたら、初の女性会長の誕生をどんな思いで見えていたらかと、会員全員が思いを巡らせました。きっと幹事に立候補したかもしれませんね。

前田先輩！ 見てますか？ 私たちは頑張ってますよ。次年度も、そして次々年度は女性会長と共に、立派にクラブを盛り上げていきますから。

（第2510地区 北海道 会計事務所）

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

福島喜三次のこと

東京日本橋 古沢熙一郎

日本のロータリークラブは、米山梅吉（1868〜1946）が創立したとされていますが、実際はアメリカ・ダラスロータリークラブ（RC）会員だった福島喜三次（1881〜1946）が帰国後、米山梅吉に話を持ちかけたのが始まりです。しかし、米山梅吉が東京RCの初代会長に就任し、各方面での活躍が目されたので、米山に光が当てられてきました。私はかねがね、福島喜三次のことがもう少し知られてもいいのではと思っておりました。たまたま、ある会合でロータリークラブの話をしていたところ、元NHKアナウンサーの松平定知氏から、ご夫人が福島喜三次のお孫さんに当たると伺いました。



日本人初のロータリアン、福島喜三次

後日、松平氏に福島喜三次の手紙や、何か資料になるものがあればコピーを頂けないかとお願いしたところ、ご丁寧な返事があり、「残念ながら手紙や文書などの類はありません」との上で、いくつか福島喜三次に関しての貴重な情報をご教示いただきました。皆さまにもご披露したいと思います。以下は、松平氏からのお話（要約）です。

第一次世界大戦の前、三井物産の社員としてアメリカに勤務していた福島喜三次（当時は綿花を担当していた）は、戦争が始まったら綿花をはじめ各産物の輸送がまもなくなくなると思い、あらかじめ輸送船を確保する動きに出た。

そして開戦となり、喜三次の読み通り、世界各国とも輸送船確保に苦慮することになった。それを見た喜三次は熟慮の末、その時確保していた輸送船を外国にも提供した。

この、独占ではなく互恵の行為を、当時の国際ロータリーの会長が「これこそ、ロータリアンスピリット」と感動し、「日本にもロータリークラブを設立しては」と提案。その後、帰国し

た喜三次は米山梅吉に相談、その結果、日本に初めてロータリークラブが設立された。

さらに、喜三次の妻・朝子氏の日記を基に、四男の福島新吾氏が『あしあと』という本を出版しており、ありがたいことに松平氏からコピーを頂きましたので、ロータリークラブについて書かれた部分を抜粋してご紹介します。当時のロータリークラブの活動の、にぎやかで活発な様子がうかがわれます。

転勤された大阪でも住友銀行の星野氏に相談して、ロータリークラブの設立に尽力されました。当時のメンバーには、平生鈆三郎、村田省蔵、小林一三、伊藤忠兵衛、山本為三郎という有名な方々がおられました。

ロータリークラブでは家族会が盛んで、夏になると琵琶湖で遊んだり、村田さんの大阪商船の汽船で瀬戸内海を周ったり、小豆島にも遊んだりしました。

今回、松平氏とお会いできたおかげで、福島喜三次について、その人物像を垣間見ることができました。他にもいろいろご存じの方がいらっしゃるかもしれません。ぜひご教示ください。

（第2750地区 東京都 信託銀行）

いつまでもお元気で！ 横山君、卒寿のお祝い

高崎北 堤 謙治

横山祐次会員は、1998—99年度に当クラブの第31代会長を務めました。最近は例会への足が遠のきつつありましたが、当クラブ同好

煮凝は琥珀燐寸に紅玉の火

愛知・名古屋錦 石井 弘子

蹲る色失へる冬の鳩

埼玉・川口中央 納口 俊通

故郷の風の音運ぶ初電話

埼玉・川口中央 細井善次郎

行先を影の導く十二月

東京蒲田 阪田 昭

冬キャンプ挽きたて珈琲星三つ

東京紀尾井町 齋藤 学

あやとりの学校はこたつの四隅

千葉・富里 矢部 正子

柚子ひとつ机に据えて指を折る

埼玉・日高 犬竹 功子

締切日記して安堵の初暦

三重・伊勢度会 村田 春喜

頭上より調べ降り来るクリスマス

埼玉・戸田イブニング 柴田 勇

大きくさめ天空高く吸ひ込まれる

埼玉・川口中央 谷野日出人

ボルチモアで学ぶ娘よ見ているか
今宵火星はマイナス二等星

兵庫・洲本 長井 康洋

晴れた日のベランダに出て見上げれば
一番星と輝く三か月

香川・高松 平峯 千春

あかつきの春日大社に初雪の
しんしんと降りて朱の際立ちぬ

奈良 松森 重博

元旦の重き新聞めぐりつつ
新春詠のありて嬉しき

千葉・富里 寒郡 政雄

川見なる山の辺に咲く四季桜
紅葉包みて雪とみまがふ

東京 新 欣樹

5回目の「では刺しますね」
針先に思いを込めて効けよワクチン

神奈川東 河野 明光

PKは蹴りたくないよ逃げたいよ
ボール行かぬわ足の震えで

三重・上野東 長谷川真嗣

紅白見若いつもりが歳でした

新潟・吉田 佐藤 良一

私も紅白見て、知らない歌手ばかりでビックリ。
同じ時間、民放での昔の歌謡番組がしっくり。歳
ですかね？

いいことが包まれている春キャベツ

岐阜南 広瀬 之彦

寒さ厳しい今年はいよいよ春が待ち遠しい。キャベ
ツに喜びが詰まっていますね。葉を剥がすのがもっ
たいない。

ブラボーと意味も分からず孫連呼

埼玉・戸田イブニング 柴田 勇

普段サッカーなんて見ない私にもわかファン
に。無邪気なお孫さんの声が聞こえてきます。一
緒にブラボー！

パパご飯飛んでくるのはコロが先

東京日本橋東 井口 弘子

夢中で走ってくるコロちゃん、かわいいですね。
でもパパも昔はカッコ良かったんですね。

子よりも隣り近所が あったかい

富山・射水 江守 正

私の親も新潟で暮らしていますが、近所の魚屋さ
んに何かとお世話になってます。自分の反省も込
めて「ご近所さん、ありがとうございます」。

奇跡に奇跡を重ね俺がいる

石川・加賀 折橋 健次

五七五のリズムではありませんが、勢いがすご
い。人生賛歌の剛速球。生まれたことが奇跡です
よね。俺は俺、です。

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月
に葉書で一人三句まで ◇締切二〇日必着 ◇葉書ワラにも
クラブ名・氏名、電話明記 ◇文字明確に ◇『友』俳壇係宛

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月
に一人三首まで ◇締切二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・
氏名、電話明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』歌壇係宛

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月
に一人三句まで ◇締切二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・
氏名、電話明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』柳壇係宛



夏井いつき



壺懐かし梔子の実を投げ入れた

愛知・名古屋錦 近藤 歌子

梔子（くちなし）の名は、果実が熟しても口を開かないことに由来するのだそうです。そんな固い楕円（だえん）形の実を、「投げ入れた」という口語表現はいかにもリアルで、梔子なら投げ入れられても文句を言えないからか……などと勘ぐってしまいそうです。「壺（つぼ）懐かし」という措辞に、季節や年月の移り変わりを愛（いと）おしむ作者の眼差（まなざし）を感じます。

青天や氷れる柚子をもぎとりて

岐阜西 眞鍋倭文子

雲一つなく晴れ渡る大きな青空の下、黄色い柚子（ゆず）の実がクロゾアツアップされてゆくと、氷（こお）っていたという、小さな驚きがあります。前夜の雨がそのまま凍りついたのでしょうか。どれほどの寒さなのかありと体感できますね。柚子をもぎとって……と余韻を残すことにより、冷たい柚子の香と、極寒の青天が再び見えてきます。

こつぽりの鈴に鳩散る七五三

兵庫・甲子園 田中 由子

髪を結い上げ、美しい着物を着て、鈴の付いた「こつぽりげた」を履いて、嬉（うれ）しそうに神社を歩く、七五三詣りの愛らしい女の子の姿が目につかびました。「鈴」のために鳩（はと）が散ったと、鈴に着目することで、鳩の羽ばたきの音はもちろん、家族の話し声や、賑（にぎ）やかな神社の境内の音までも聞こえてきました。



佐佐木幸綱



冬の深夜羽田を飛び立ちて
ハワイに食す朝のパイヤ

東京板橋 和久井文治

羽田を夜の十時、十一時頃出発する便に乗ると、翌朝、ホノルルでパイヤを食べることが出来ます。一首、なんとなく嬉（うれ）しそうで、かつ得意そうな感じが、読者を明るい気分にしてくれます。

病室の窓から望む八ヶ岳連峰
雲なき青空山頂は雪

長野・佐久コスモス 中澤 道保

作者が入院されている病院の窓から、八ヶ岳が見えるらしい、そう読みました。

下句「雲なき青空山頂は雪」が簡潔かつ的確で、澄んだ空気まで読者に伝えてくれます。

固卷きし白菜割けば瑞々と
命の水のひかりしたる

埼玉・坂戸さつき 岡部みゆき



三遊亭白鳥



コロナは5類感染症とされ、マスクを外そう、と政府は言いますが、皆さんの句を読むと、まだまだ安心できない思いをヒシヒシ感じます。

厳しい寒さの冬も終わり、待ち望んだ春の句もたくさんありました。笑い、笑顔で春満開といきましょう。

天 楽しみは一めし二寝たか三ナース

大阪西南 山口 一儀

初夢は一富士二鷹（たか）三茄子（なすび）。そこへお正月、病床で詠んだ一句だそうです。思わず「うまい、座布団三枚」と笑っちゃいました。普通は気が滅入る病院でのこのユーモア。他人を笑顔にする素晴らしい才能ですね。お見事！

地 餅米を研ぐ霜焼けの利き手かな

熊本・八代北 清水 明美

お餅にするのか、お赤飯を炊くのか？ おめでたい中に、長年連れ添った利き手への愛しさがあふれます。霜焼けにお薬塗ってくださいな。まだまだ大事な相棒ですよ。

人 迷ってるトドに鯨に岸田さん

埼玉・入間南 大河内隆敏

異常気象なのか、今年はやけに迷子に動物ニユースが多いです。でもその中に岸田さんも入るんですね。この句もクスツと笑いました。文字の並びも考えて収まりの良いリズムになってます。勉強になります。

卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

口の健康

久保歯科クリニック院長 久保 信彦

口の健康には唾液の働きが重要です。唾液は口や喉を潤し、物を飲み込みやすくし、発声を滑らかにします。また、でんぷんを分解して消化を助け、味の物質を溶かして味覚を高めます。そして、口の中の食べかすを洗い流すことで細菌の繁殖を防ぎ、歯の表面を覆って虫歯になりにくくします。そしてこの働きがうまく機能しないと、ドライマウス（口腔乾燥症）の状態になることがあります。原因は、糖尿病や高血圧など病気由来や薬の副作用、老化などで唾液の分泌量が少なくなることが挙げられます。若い人でもストレスやマスクの着用による口呼吸の常習化で起こり得ます。ドライマウスになると、乾いた物が食べ

にくくなり、喉が詰まり、話しづらくなります。虫歯ができやすくなり、入れていた義歯が合わなくなります。口内炎ができやすくなり、味も分からなくなります。唾液を出すやすくするために、十分な水分補給を心がけ、よくかんで食べることが大切です。続いて口の健康に重要なのが歯周病予防。歯の表面に付着した食物を餌として増えたプラーク（歯垢）は歯周病菌の塊で、歯茎に炎症を起こします。これが歯周病の初期の症状・歯肉炎で、進行すると歯肉などが溶ける歯周病となります。歯周病菌が血管に入ると糖尿病を悪化させたり、狭心症、脳卒中などの疾患を起こす可能性があります。歯周病の人は健康な人の約3倍、脳梗塞になりやすいといわれます。

①朝起きた時、口の中が粘つく、②歯茎が赤く腫れてきた、③歯磨き時に血が混じることがある、④人から口臭を指摘されたことがある、⑤歯の間に食べ物が詰まりやすい、⑥歯が浮いたような感じがするまたは力を入れてかめない、⑦歯茎が下ががり、歯が長くなった気がする、⑧歯がぐらつく、といったサインが2〜3個でも当てはまったら歯周病初期症状です。半分以上当てはまるならすぐ、歯科へ！

（第2680地区・兵庫県・西宮恵美寿RCにて・同RC会員）

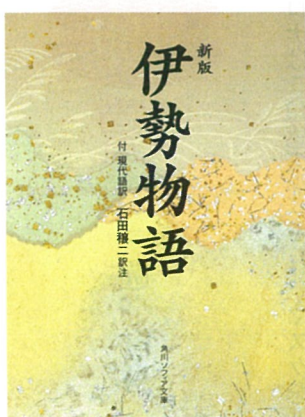
私の一冊

新版 伊勢物語

付 現代語訳

福島RC 横山 淳

「ちはやぶる 神代も聞かず 龍田河からくれなゐに 水くくるとは」。誰もが一度は耳にしている在原業平の和歌です。この在原業平と思われる平安初期の貴族を主人公にした一代記的歌物語、それが『伊勢物語』です。コロナ禍で時間ができ、この作者・成立年不詳、しかし『源氏物語』など後の文学に大きな影響を残した魅力的な『伊勢物語』を改めてゆつくり読み直しました。数ある関連本の中で本書は原文、補注、現代語訳、解説と基本的な構成で、何回も読み直すのに適した文庫本です。主人公「むかし、男」の元服に始まり死を感じる最終段まで125段、恋愛を中心に流離・友情・別離・老いなど209首の和歌でつづる『伊勢物語』は、多事多難な今日、私たちを約1000年前のロマンの世界へ誘います。（第2530地区 福島県）



石田穰二 訳注／
KADOKAWA(角川ソフィア
文庫)／1979年11月刊



趣味の卓球で汗を流す

機の口に投入する。アメリカ製の高価な機械だ。その破砕機がごう音を立てて木くずを粉砕し、木質チップがずんずん吐き出されてゆく。木質チップの山からは、木くずに交じっていたタケやササのかぐわしい匂いがした。

処理する材木の中にはまきになるものもあり、倉庫に積まれていた。「まきは今治市内のイタリアンレストランなどに卸しますが、私が軽トラックで配達します」と、真弓さん。まきを使って窯で焼く本格派のピザはさぞおいしかろう。

「私が、やらなきゃ」と父を助け林業に本腰を入れる

さて、今治ロータリークラブ（RC）に阿部真弓さんが入会したのは09年12月のこと。くしくも、レンタルスペース・フリーハーモニーの開業日だった。

今治RCは、戦前の1934年に日本で13番目に設立された「四国一古い」クラブだ。阿部さんの入会前には女性会員はおらず、女性会員第1号だった。

阿部さん、由緒あるクラブに入会した感想は？
「最初の頃は例会で昼食を食べても食べ物がつつかえて、喉を通らなかつたです」

今治RCの直前会長、重松宗孝さん（重松建設株式会社代表取締役社長）は、阿部さんの紹介者だ。阿部さんとは趣味の卓球仲間でもある。重松さんの阿部さん評は、

「ともかく世話好きですな」
その面倒見が良いところを見込まれたのか、阿部さんは青少年奉仕

での活動が長い。もともと今

治RCは県立今治西高校のインターアクトクラブを提唱していたが、阿部さんたちが尽力して18年に新たに二つ目の私立今治明德高校矢田

分校にインターアクトクラブを立ち上げた。東日本大震災の被災地である宮城県内のインターアクトクラブへの訪問やRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）の研修など、持ち前の行動力を発揮している。

「これまで親にはずいぶんやりたいことをやらせてもらいました。ファザコンです」

と、真弓さん。二人姉妹の長女である。

実は真弓さんが林業に本腰を入れるようになったのは、5年ほど前のことだったそうだ。

「それは夏のことでした。家の食卓で父がふと『疲れた』と言ったのです。その時、『あつ、これは私がやらなきゃ』と思いました」

と、打ち明ける。

「父は、私が物心ついたころから、いつも仕事、仕事で、家にいませんでしたねえ」と真弓さん。最近では真弓さんが伐採の現場に出て、父の和行さんは主に廃棄物処分場にいることが多い。「父はそこで、ずっと重機を運転して仕事しています」と、笑う。

林業をすると決めたものの、仕事は傍らで見て



かなり分かつてはいたが、

「父とは意見がよくぶつかりました。父が怒ってモノに当たって、ぶいっと帰ってしまったこともあります」

父の和行さんは、こうと決めたら断固やるというタイプのようだ。

「父は硬い大理石です。ダイヤモンドというか、まともに当たってもうまくいかない。だったら、どうしたらよいか。『物事は、変えられるものと変えられないものがある。父が変われないなら、私の方が粘土のようになって変わればいいと思いました』と、真弓さんは言う。

よくぶつかる父娘だというが、取材中、真弓さんと和行さんのツーショットを何カットか撮らせてもらった。照れくさそうにしながらも目尻にしわを寄せ、娘を見る父親のまなざしは、とても優しかった。

真弓さん、これからの夢は何ですか？

こう聞いたなら、しばらくしてから、

「父の思いを継ぐことですかね」

こんな答えが返ってきた。事業承継は父と娘の夢の継承だと思った。

◇阿部真弓（今治RC会員） 1971年、今治市生まれ。（有）阿部林業開発常務取締役。高校卒業後、父・和行氏の林業の仕事に伴い、広島本郷町（現・三原市）へ。社会体育を学び、フィットネスインストラクターに。今治市帰郷後、スポーツクラブで約20年勤務し、2009年、独立してレンタルスペース・フリーハーモニーを開業。現在は阿部林業開発で現場業務などに従事。趣味は卓球。



オーナーを務めるが、ハードな山仕事をこなせるのも、フィットネスインストラクターとして体を鍛えた長年の経験があるからだろう。

一方、父の和行さんは91年に個人営業から有限会社を設立する。伐採と原木販売だけでなく木材資源のリサイクル事業に目を向けたのは、「京都議定書が採択されたのがきっかけでした」と、和行さん。京都議定書とは、地球温暖化の原因となる温室効果ガス削減の目標を国際的に定めた取り決めで、日本を含む先進国が97年に採択した。目標達成に向け、日本でもさまざまな分野で大量生産・大量消費・大量廃棄を見直して、循環型の社会を作る取り組みが進められた。林業でも、森林伐採から出る間伐材や端材を廃棄せず活用する、樹木リサイクルの仕組みづくりへの機運が高まる。

その中で、和行さんはいち早く自社の林業の事業にリサイクルを取り入れる。全国組織のNPO法人日本樹木リサイクル協会の立ち上げにも参画し、現在も理事を務める。98年にはアメリカ製の木材破砕機を導入し、2002年に産業廃棄物処理業の許可証を取得。近年は木質バイオマス燃料材の生産に力を入れている。

「父はこうと思ったら、すぐやりたい人。高額の機械の導入を決めると、経理担当の母が資金をどこからか工面してきました」と真弓さんは言う。山間にある阿部林業開発の産業廃棄物処分場を見せてもらった。自社で伐採した木材だけでなく、他の業者からも木くずが次々とトラックで運ばれてきて、敷地にうずたかく積まれている。

その木くずを和行さん自ら重機を運転し、がばっとなぐって巨大なコーヒーマイルのような破砕



破砕された木くず

を走っているではないか。その先は目の下50センチはある切り立った崖だ。目こころ信心深くはない私が、心の中で思わず「ナンマンダ」と念仏を唱えた。ようやく伐採地点に着く。熊谷さんが荷台からひょいと飛び降りた。と、思ったら砂利に足を取られあおむけに。あわや谷側に転げ落ちるかというところで体をかわし、事なきを得た。

「確かに危険な職場ではありますね。常に想定外のことのできるので、絶えず気を配り、危険を察知しなくてはならないです」と、阿部さんが言った。

一帯のスギは、樹齢40〜50年、高さ15メートルほどで幹は直径40センチくらいある。日本では戦後にスギが多く植林され、それが各地で育っている。スギは花粉症の原因でもある。今回の伐採も阿部さんたちが切った後に、地元の森林組合が花粉の飛ばない品種のスギを新たに植林するという。

作業に当たるのは、「棒心」の松下只夫さんをはじめ阿部林業開発の男性作業員4人と、常務の阿部さんだ。棒心とは林業界で現場の指図をする親方のことで、松下さんはキャリア30年余りのベテランである。

見渡すと何本ものスギが谷側にチェーンソーで切り倒されたままになっている。阿部さんは急な崖を1人でびよんびよんと駆け降りると、1本のスギにロープを掛けた。そのロープを重機が巻き上げ、スギの木を斜面の上までたぐり寄せる。1本終わると阿部さんは次の木にひょいと跳んで、

またロープを掛けた。

「大したものですよ。これだけ作業をしても汗もかいていない」と、阿部さんの手際を見て古手の作業員さんが言う。

「以前に伐採の仕事を依頼された外国人の方に、『ラビット！』って言われたこともあります」

阿部さんが笑った。

少し平らな場所に引き上げられたスギはショベルカーがつまみ上げ、アームの先に装着されたスウェーデン製の機械が余計な枝を

払い、適当な長さの丸太にする。それを運搬車に積み上げ、搬出する。1本のスギのうち、真ん中の部分は建材として木材市場に出荷する。だが、根っこに近い太くて曲がった部分や先端は建材にならない。それらの端材や枝葉は、自社の産業廃棄物処分場で破砕して木質チップにし、バイオマス発電会社に納入するなどしている。

「うちは木1本どこもムダにしないのですよ」

阿部林業開発の創業者で代表取締役、真弓さんの父親の阿部和行さんが言う。80歳。若い頃地元森林組合で伐採の仕事をしていたが、「組合長から『君は独り立ちしなさい』と、山一つ譲られて」。1972年、個人営業で木材伐採・原木販売の林業を始めた。とはいえ、林業の経営は、そ



う楽ではない。「高校3年の修学旅行に行く時、父は庭石を売ってコンパクトカメラを買ってくれました。その思い出のカメラは今も取ってあります」と、そのカメラを見せてもらった。

その後、広島空港や山陽自動車道の開発に伴う仕事が入り、和行さんは広島県本郷町（現・三原市）に住みながら、建設用地の伐採作業に従事することになる。

「広島で父の仕事が入った時、私は高校を卒業する時期でした。体を動かすことが好きでフィットネスインストラクターになりました。私のが、ちょうど広島にその学校がありました。私は父の仕事に付いていて、2人で小さな家に住んで、そこから学校に通ってインストラクターの資格を取りました」と、真弓さんは振り返る。広島を学校を出ると今治市に帰郷し、フィットネスクラブに就職。約20年勤め、2009年に「独立して自分のスタジオを持ちたい」と、レンタルスペース・フリーハーモニーを開業した。今も、その

この人訪ねて

ABE
MAYUMI

阿部真弓さん

● 今治ロータリークラブ



木くずもバイオマス燃料に 目指すは持続可能な林業

愛媛県の松山空港に着くと、今回の主役、阿部真弓さんが愛車の黒いBMWで迎えに来てくれている。阿部さんは県東部地区の今治市で持続可能な林業を目指す(有)阿部林業開発の常務取締役だ。あいさつし、簡単に打ち合わせをすると、

「まずは、現場に行きましょう！」

早速、阿部さんの運転で松山市内の山の現場へ向かう。スギ材を切り出す作業が待っている。

途中で軽トラックに乗り換える。そこからしばらく進むと、「ここから先は自動車では無理なので」と、降りたところはスギ林の急斜面。山の上に向かって重機で切り開いただけの細い砂利の一本道が200〜300メートルと続いている。

「これに乗ってください」

促されるまま、写真担当の熊谷さんと2人、フォワードという、キャタピラーで走る砲台のない戦車のような林業運搬車の荷台によじ登る。

ガガガッと言を立てて走り出すと、荷台の右側先端に座った阿部さんが「もつと左、左」と、運転手の男性にしきりに指示を出すので、ふと右下をのぞくとキャタピラーがほとんど道幅ぎりぎり

そのまま日本に帰す予定でしたが、諸事情により現地でも治療するということになりました。私のところに連絡があったのは、骨折した翌日の昼近くになっていました。かわいそうに、治療どころか鎮痛剤ももらえておらず、血圧も測られていませんでした。整形外科、麻酔科の医師を呼び手術をしましたが、体が小さいので、ブルガリアで入れた人工股関節が合わず、のち、日本で入院し再手術をしたと聞いています。でも残念ながら、オリンピック出場はかないませんでした。本当にかわいそうだった思い出です。

新型コロナウイルスが収束して 海外へ行く際には

最後の赴任国がベトナム社会主義共和国です。ハノイで勤務しました。その頃は、日本へのビザ申請が1日1000人以上という時代でした。大使館はとても忙しく、領事館を広げるため今まであった医務室が移動になり、私が行った時には、きれいな部屋になった状態でした。

散歩に行くときにはマスクが必需品。大気汚染のためです。PM2.5（微小粒子状物質）の測定値は、アメリカ大使館がアメリカ系のインターナショナルスクールの数値を基準として、日本人学校での体育は外か屋内か、を判断しました。

もう一つ忘れられないのが結核。留学生や技能実習生がたくさん来日しますが、日本で結核を発症する例が多いことも、残念ながら否定できません。私が赴任していた頃には、胸のレントゲン写真だけではなく、喀痰検査を必須にし、それが陰性の人しか日本に入国させないようにしました。

う、と言っていたくらいです。

このように大気汚染も結核も深刻でしたが、ハノイの街並みを歩く時は心弾みました。ベトナムの市場も魅力的で、コリアンダーが安く売られていて、アフリカ原産のオクラも、市場で見かけました。セネガル時代と同じように、ベトナムの市場を駆使して私は料理を楽しみました。

このベトナムで一番印象に残っているのが、初めにお話ししましたが平成の時、天皇・皇后両陛下のベトナム訪問時のことです。5日間、侍医長に私も同行し、フエというベトナム中部の、日本の京都のような古都にも、一緒に参りました。政府専用機に搭乗し、ベトナムでの医療チームとして行動しました。ダナンでは、アメリカ、日本、ベトナムの護衛船の中の医務室を見学させていただき、これは勉強になりました。

ベトナムもキューバに引けを取らず、内視鏡に関しては素晴らしいレベルだと思いました。軍の病院での内視鏡の数、すごかったです。でも、国立産婦人科病院で、一つのベッドにお母さんが2人、生まれた赤ちゃんが1人ずつ。一つのベッドに4人です。保育器に2人一緒に入るなんて、日本では信じられない、感染症を起こすかもしれません。でも、これがベトナムでは普通でした。また、患者の血液検査もせず診察する流れがあるようで、感染症に関しては怖い状況でした。

国立産婦人科病院には、日本から供与した医療機材がありました。が、いかんせん古かった。でも、ベトナムでも、寄贈品はきちんと丁寧に使っているという事です。

さて、海外で生活し、仕事をするということは、本主に旅行とは違うものだと思います。適応能力

が必要なのは当然ですが、それでも、自分で無理だなと思ったら、もう絶対無理をしないこと。

元医務官として申し上げたいのは、常に現地の医療事情をよく把握して、お出かけくださいということ。海外渡航前の健康チェックはもちろん、歯科も忘れずに、そしてやはり女性は婦人科のチェックも。薬を処方されている場合は、英文の診断書と処方箋の内容も必要です。

生々しい話になりますが、私はベトナムで死因不明で亡くなった方、14人の検視に立ち会いました。着いてすぐ、空港で亡くなった人もいらっしゃるのです。この人の場合、会社としても海外医療保険に入っておらず、検視にかかるお金、ご遺体を日本へ搬送する料金もかなり高額のものとなりました。また、現地で病院に運ばれ一命を取り留めても、日本へは緊急移送が必要となります。その人もまた、海外医療保険に入っていないのでした。保険会社側としては、現金で2000万円、すぐに振り込まなければ移送できません、と回答してきます。海外医療保険には、入っていた方が安心と思います。

ロータリーの皆さんが海外で奉仕活動を展開される時、今までも事前に、現地事情を把握して赴かれてきたと思いますが、今後は、奉仕活動をする当人の事情、特に医療事情をしっかり把握される上で、現地へいらしてほしいと思います。赴く本人のことはどうもなおざりになりがち。樂觀的な私でさえ落ち込んだり、果てはスパイ疑惑を受けたりしたくらいですから。

新型コロナウイルス感染症の一日でも早い収束を祈り、新しい気持ちで海外へ行かれることを、皆で期待いたしましょう。

護師に、少し特別なお礼をすれば診察を受けられるという抜け穴があり、結局、「お礼代」手段を取るキューバの方がほとんどかと思っています。

医療機材はアフリカとは雲泥の差で整っていました。内視鏡部門は本当に充実していて、日本のトップメーカーの検査機器がそろっていました。国立消化器病センターの内視鏡室のドクターは、東京医科歯科大学に留学経験がありました。

乳幼児死亡率や平均寿命は先進国並みです。医師の数もすごく多い。けれども実情、キューバは医師が不足している不思議な国でした。

というのも、キューバからアフリカ、アジア、中南米の国に医者や薬を「輸出」し、中南米から石油を「輸入」といった構造が出来上がっているのです。キューバ人には特に内視鏡の専門家が少なく、眼科も大変評判が高く、皆さん海外で働く風潮がありました。実際、私もセネガル赴任中にキューバ人の医師に会ったことがありますし、ベトナムで使ったB型肝炎ワクチンも、キューバ製でした。

また母子保健制度がとても整っているのですが、既婚・未婚にかかわらず、子どもを産みたいとなれば、母体の定期検診、そして妊婦の心理相談まで行います。中絶するとなれば、これまたその処置も、あっさり進む国でした。

糖尿病の患者のための、自然食療法も見学できました。日本から海苔やわかめを輸入し、玄米食を取り入れた食事をしていました。シェフはイタリア人。病人食ながら、これがなかなかおいしい食事だったことは印象深いです。

医療視察でびっくりしたのが、白衣が短いこと。黒網タイツの看護師さんもいて、これには本当に

びっくり。さすがにVIPが来るような病院では「ミニスカート禁止」となっていました。

ただ、国内物資は不足気味です。歯科クリニックに関しては申しすと、私は医務官として8人の大使に任せ、7人の大使が虫歯の治療の詰め物が取れた経験をしています。セネガルとキューバでは、取れたものを必ず捜し出し、それを持っていかないと詰め物がない、というくらい物資不足でした。ただし、キューバでは15歳までは歯科矯正が完全無料。皆さん笑うと歯がすごくきれいでした。アフリカでは歯抜きの笑顔を多く見てきたので、キューバの子どもたちの歯を見た時は大変驚きました。

この物資不足にはつくづく困りました。セネガルからキューバに移動する時、荷物が届かなかったら困ると思い、日用品の電気釜と鉄板プレートは自分で持っていました。でも、さすがにやかんくらいはあるでしょう、と思っていらないのです、これが。買いに行っても売っていない。日本とキューバも往復5日かかりましたが、腹を決め、日用品を買うためにだけ、一度日本に

帰国。やかん、ボウル、ざる、フライパン、そんなものを全部買ってキューバに戻りました。

ゴルフ場でびっくりしたのは、グリーンにボールもない、周りの鉄線もなかったこと。誰かが持っていてしまっているのです。お手伝いさんを雇ったのですが、モノが本当によくなりませんでした。大使館職員の女性によれば、夏場のタンクトップを10枚持っていたのに、キューバを去る時は1枚しかなかった、とのことでした。

こんなキューバの次、3カ国目の赴任地はブルガリア共和国。少し前まで社会主義の国だったということが影響しているのかどうか、ドイツ留学組の先生以外、ほとんどの医療関係者に愛想というものがなかった印象が残ります。患者が「足が痛い」と訴えても、触りもせず薬だけ渡す、という感じでした。医療に関していうと、サービス精神がない国でした。ただ、日本から供与した保育器は、ずいぶん古いものでしたが、こちらは丁寧に有効活用されていました。

ブルガリアでは、日本の新体操のオリンピック選手候補が股関節を骨折する事故が起きました。

■(医) 順和会山王メディカルセンター予防医学／
国際医療福祉大学臨床医学研究センター特任教授



中井呈子

1978年 東京女子医科大学医学部卒業後、同大学附属第二病院小児科。80年 同大学成人医学センター。89年 中山がん研究所東京診療所。90年 多摩がん検診センター（現…東京都がん検診センター）。2005年 外務省入省、参事官兼医務官に。セネガル、キューバ、ブルガリア、ベトナムで勤務。18年 (医) 順和会山王メディカルセンター予防医学／国際医療福祉大学臨床医学研究センター特任教授。

いた時は、細心の注意を払っているつもりでも、私も医療ミスを起こしそうになってひやり、としたこと、人の緊張の持続には限界がある、と痛感したことを思い出しました。

医療機関としては、レバノン人経営の私立病院が頼りで、医務官室で手に負えなくなると、入院など全てここで世話になりました。マリリアの罹患が、予想通り多かったのも記憶に残ります。

「医療視察」という名目で、大使と一緒に現地を回るといふ仕事もありました。国として、医療機材の寄贈も行いました。ある村へは、産婦人科の診察用のベッドと新生児の体重計を寄贈。寄贈品には日の丸のマークが入ります。

なお、セネガルには蛇口から水が出る家はほとんどありません。水は井戸から得るのが土地柄。井戸から水をくみ、頭の上に載せて運ぶのは、子どもか女性たちの仕事になっていました。ですから「蛇口をひねって水が出る」という給水プロジェクトの構築ということも体験しました。

こんな働きを続けていましたが、医師である私、おおらかな私でさえ、ストレスで髪の毛が抜け出しました。どうしたら改善できる？……気分転換だ、となりました。もともと料理を作るのが好きな私は、皆さんを招待して食事を振る舞って、楽しい週末を過ごすことにしたのです。

そういう目で眺めてみると、市場にはカラフルで新鮮な野菜が、豊富にあふれているではありませんか。市場へ出かけることが、とても楽しい時間となりました。現地でしか見たことのないような素材を駆使し、私ならではの創作料理を作り、気の合う皆さんと週末はパーティーで心をほぐさなければ、生活が安定してきませんでした。

人との出会いでは、玉木照子シスターのことが忘れられません。私が赴任した時、既に20年近く前から、現地の乳児院で活動なさっていたカトリックのシスターです。私もカトリックの信徒であり、週末になると玉木シスターのところにお手伝いに行ったりしていました。こうしたボランティアに動いたことも、心の持ち方に良い影響がありました。

西アフリカはほとんどがフランス語圏ですが、隣国ガンビアは英語圏のため医療視察は一人。そこで目にしたものが、またショックでした。日本からのものではなかったのですが、壊れたレントゲンの機械が放置されたままなのです。確かに、機材が故障したら業者が直せない、もうそれは使えないわけです。レントゲンのフィルム、現像液、こういうものについては自助努力となりますから、お金を調達できる国でないと「レントゲン機を寄贈しました」ではプログラムを達成したことにはならない現実を、実感しました。

語弊があるかもしれませんが、アフリカの近代化はまだまだではないでしょうか。薬屋で薬を買える人は一部。薬は一錠単位で、市場で売っていました。それも二セ薬だったりします。または伝統医療センターなるものがあり、薬は葉っぱ。例えばフィリアという寄生虫で足が腫れてしまったり、その葉っぱでなでるだけ。

さて、話に聞いていたタカールラリーは2回体験しました。念願のゴルフ場は確かにありましたが、カートもないので30度以上の暑さの中、歩いてプレーしたものです。こんなセネガルの仕事も2年半で無事に終わりました。次はカリブ海に浮かぶ島、キューバ共和国に異動になりました。

医師が多いのに、医師不足？

キューバでは、医務官室立ち上げという大仕事が続っていました。医療情報の収集から始まりですので、私は大使館からキューバの外務省へ、もう連日のように「どこそこの病院に視察に行きたい」という連絡を続けました。最初は快く受けてくれましたが、1〜2カ月たったころ、パタッと許可が下りなくなりました。なぜ？と面食しましたが、何と、どうやらスパイと思われたらしいのです。笑い話のようですが、医療視察をストップされては仕事になりません。

けれども、私はキューバのドクターたちとすぐ親しくなっており、特にキューバ国立内視鏡センター長で、フィデル・カストロ（1926〜2016）の主治医に、とても親しくしていたのでおりました。そこで、彼のお力添えを賜り、無事医療視察を再開できた次第です。

社会主義国・キューバでは、医療費は建前上「無料」です。ただし、最後の赴任国ベトナムもそうでしたが、「一応無料」といった方が正しいかもしれません。診療は最初にファミリドクターといって、聴診器と血圧計がある程度の医師の診察を経てから、次にポリクリニク（総合診療所）に進むシステムが原則です。ファミリドクター診療所はたくさん設置されていました。が、きちんと手順を踏んで大きな病院で診察を受けたいとなると、一般人にはかなり時間がかかってしまいます。そこで、最初からポリクリニクに行きたい場合には、ポリクリニクの先生や看



提供：中井呈子 アフリカ、マリ共和国へ医療視察に出かけたら、子どもたちに囲まれてしまいました

間です。言葉が一番心配でしたが、赴任前のオリエンテーションでも、特別な語学研修もありませんでした。初任地・セネガルの言語はウォロフ語、公用語はフランス語でした。

セネガルは、アフリカ大陸の最西端に位置します。当時は衛星放送も入らず、NHKも見られない環境で、日本との往復に5日かかる地でした。到着して2日目。私はトランクから出した荷物をもう一回しまい込み、「どうしてこんな国に来てしまったんだろう」。それくらい、カルチャーショックがいろいろ大きかったです。

勤務することになった在セネガル日本国大使館は確かに立派な建物でしたが、実は坂道の下にあり、坂の上にあるのは何とごみ処理場。いったん大雨が降ると、そのごみや何やらが流れてきました。さらに目の前は刑務所。「どうして日本はこんな場所に大使館を」と私の疑問は満ち満ちていきました。大使をはじめ、在留邦人の皆さまが励ましてくださったおかげで、何とか気を取り直し、私は自ら望んだ「アフリカでの医務官」として働き始めました。

断水と停電はしょっちゅう起きます。下水道もない状態ですから、現地の水を飲めばおなかは壊れ、寄生虫に感染したりもします。こうした病気に対する不安も大きいのですが、医務官一人で行う仕事量が多かったです。血液検査も、ワクチン接種も、全部医務官一人です。A型肝炎、B型肝炎、破傷風、髄膜炎の予防接種……。日本からひと通り持ってきたワクチンを、医務官室で保管し接種し続けました。本当に大変でした。新型コロナウイルスのワクチンを注射器に充填する際、ミスがあったというニュースを聞

外務省医務官が経験した 海外の医療事情

私が医務官になったのは2005年9月です。学校を出て27年、50歳を過ぎてのチャレンジでした。しかも、18年3月に帰国するまで、医務官13年以外は東京でしか暮らしたことがない人間でした。ですから、初任地のセネガルでは大変なカルチャーショックを受けたのも、今となっては懐かしい思い出です。

(医) 順和会山王メディカルセンター予防医学／
国際医療福祉大学臨床医学研究センター特任教授

中井 呈子
Teiko Nakai

「アフリカで働く医師募集、 外務省」に即、応募

私は13年間、外務省の医務官として海外で働きました。医務官とは、医療に従事する公務員の官職名です。外務省では、およそ100人以上の医師が「医務官」として在外公館で働いています。

業務の主体は、医師として在外公館に勤務する職員とその家族の健康管理を行うこと。こちらにいらした総理大臣、外務大臣の医療相談案件も発生します。私の場合、首相の泊まるホテルに救急車を準備し、現地の医療機関と密に連携を取り、緊急時の対応をお願いした仕事もありました。最後の赴任地・ベトナムでは5日間だけ、現在の上皇・上皇后さま訪問時の医療担当者にもなりました。このような政府関係者への診療行為だけではなく、その国にいる日本人に対し、感染症に関する講演などをする任務もありました。

私が医務官になったのは2005年9月です。学校を出て27年、50歳を過ぎてのチャレンジでした。しかも、18年3月に帰国するまで、医務官

13年以外は東京でしか暮らしたことがない人間でした。ですから、初任地のセネガル共和国では大変なカルチャーショックを受けたのも、今となっては懐かしい思い出です。

「アフリカで働く医師募集、外務省」というフレーズを見たのがきっかけでした。えっ？ アフリカ大陸で医師として働けるの？ 年齢制限もないし、ということで早速応募してみたのです。書類選考と面接があり、「アフリカ以外でも、どの国でも、どんなところでも行きますか」と問われ「ゴルフができて、ワインが飲める国だったら行きます！」と即答。後で「大変いい答えだった」と言われましたが、褒められたのでしょうか？ 要は、面接官からすれば物事に拘泥しない、おおらかなタイプが適任者なのだと思います。

私の場合、合格通知を頂き、2カ月ほどしてから、赴任地がセネガルに決まったという連絡が来ました。ケニアだったらサファリ体験がしたいな、南アフリカだったらまさにワインとゴルフができるかも、と思っていたほどのんきでしたので、「セネガル？ どんな国？ 何ができる？」とわくわくしました。前任の診療所長は「ダカールラリーをする所ですよ」。それは聞いたことはあるけれど……という程度の私は、医務官人生をセネガルでスタートしました。

結局、2005年から2年半セネガルで勤務し、以後、キューバの大使館で医務官室立ち上げのため中南米に、その次がブルガリアに、そしてベトナムへ異動した医務官人生を、過ごすことになりました。

先に申しましたように、私自身、医務官という職業があることを50歳過ぎてから知ったような人

外務省医務官が経験した
海外の医療事情(医) 順和会山王メディカルセンター予防医学／
国際医療福祉大学臨床医学研究センター特任教授

中井呈子

4
61

シリーズ この人訪ねて

阿部真弓さん 今治RC(第2670地区)

記事・岩田一平 撮影・熊谷武二

9
56

卓話の泉

口の健康

西宮恵美寿

久保信彦

13
52

私の一冊

福島 横山 淳

13
52

ロータリー 俳壇

◆夏井いつき 選

14
51

ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選

14
51

ロータリー 柳壇

◆三遊亭白鳥 選

14
51

友愛の広場

福島喜三次のこと

東京日本橋 古沢熙一郎

16
49

いつまでもお元気です！ 横山君、卒寿のお祝い

高崎北堤 謙治

先輩！ 見てますか？

岩内 吉田栄治

船上で、石垣RCとの姉妹クラブ締結式

東京上野 長岡信裕

ガバナー合同公式訪問の見直しを

福井西 中村敏雄

わがクラブのチャンピオン

尼崎 田中良三

◆うちの子

ロータリー・アット・ワーク

本の再生事業でインターアクターが活躍

秀岳館高校・やつしろ・八代白百合学園
高校インターアクトクラブ

宝塚／釧路ベイ／広島修道大学ひろしま協創

中学校・高校IAC／宇佐2001／福井北／

鯉ヶ沢／岡山城・岡山中央／海南・海南東・

海南西／秋田北ミモザロータリー衛星クラブ／武

義高生徒会IAC／松江しんじ湖／和泉

聞こえないアスリートへの理解促進を目指して

もったいないをありがとうへ

SDGsをボードゲームで学ぼう！

クリスマスドロップ作戦に参加しました

子どもたちの国際交流に一役

若者の居場所づくり支援 ダンスマットを寄贈

東京板橋セントラル

会員主催のイベントを入会への足がかりへ

大宮中央

声 1月号の感想

27
38

表紙 横組み「木の葉」にじの会 田中大樹

表紙題字 加藤光峰

表紙デザイン スタジオジャングル・ジム

◆本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた3ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み36ページを参照。

20
45

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



イマジン コネクション

世界を変える行動人がつながり、アイデアと解決策を分かちあい、
成果を称えあいます。ロータリー、世界、そして自身の次章を想像
しましょう。イマジン ネクスト！

2023年ロータリー国際大会
オーストラリア・メルボルン
2023年5月27日～31日



MELBOURNE
2023

今すぐご登録を
convention.rotary.org

ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

4

2023

April

SPEECH

中井呈子さん

**外務省医務官が経験した
海外の医療事情**

この人訪ねて

阿部真弓さん

今治ロータリークラブ

Rotary

